結局引揚げ

外無

特產物輸送に

大支障を來す

鮮銀支店閉鎖

戦態支店帳簿係三谷、武部の行航で監督な記音を開始とつよあり、

行員引揚は

たに當時の責任者

た般の細胞記者の問

民政黨院內役員

大藏省の態度

してゐるさ

走

燈

五百名

帝中衛さして前原島愛歌に駅前 事實であり、又この服大幹線の 事實であり、又この服大幹線の

を機蹶したのは懸有事であらう ついて同意と政府の援助を求め うなに難し、整定程氏も交通部 であるに難し、整定ないでこれ

を問けず

の智いさな

逃亡者鄉

職ふて何等。

早るや、微は日女虚 無い。往年、東北突 を を は が が に を が を 様氏

滿蒙鐵道鄉計畫

部の鏡道に力を殴ての除襟は高いでするが監然であり、東北一殿という。 一は大きない、神殿、地域、 の鏡道に力を殴てらば、神殿、 がでならば、神殿、地域、 がでならば、神殿、地域、 でするが監然であり、東北一殿 にするが監然であり、東北一殿 にするが監然であり、東北一殿 にするが監然であり、東北一殿 にするが監然であり、東北一殿

る人共作現の可能性 金融通道の金融網に いや、チェッコ、 で、省民は農職工 、ある。最近、米費

店舗の飯産、門店

の潘蒙神撒の振跳なる流鏡を歴ー 東京にこれを急いてゐる。日本東京にこれを急いてゐる。日本

の費力を投稿のみで言語に完成を無威し日本の批談に昇を種様などを「國 概の塩養線さして作って南下さ てるる。死安素倫間の死来線の せしめ今や滿蠟の大松成さなつ 如き機めて焼川川間に竣工し来 大寶庫の無限無量の農産物は皆 駅ぐ塩養線が出來る時は黒武 に更に長着旅宵及安達旅南間 に要に長着旅宵及安達旅南間 心抗角

き乗ねるのかも知れない、何れき乗ねるのかも知れない、何れき乗ねるのかも知れない、何れ

事は東北官民の不勝不遂戦の追しこを窮地に陥れんとす は結局日支互譲の共祭主義

の日支競道戦を現出も一度は滞 して見ぬさ支那郎には和害指

東手騰ではか何に財政能にはまた、東手騰ではか何に財政能に出來20。斯中止さす事は容易に出來20。斯中止さず事は容易に出來20。斯中止を可以解析。

年卒業をごに一ケ年延

歲末贈答品

0

破格大勉强

前場市即、濃信市連大 番七三八八話電

を 長し三ヶ年卒業に欧組するか、ノ を 長し三ヶ年卒業に欧組するか、ノ を 長し三ヶ年卒業に欧組するか、ソ 莫全權

したその際によれば英全権一行四 したその際によれば英全権一行四 振大し本國政府ご其際的に 決定した、その理由は含語の範囲 決定した、その理由は含語の範囲 る要あるためで會議の前途は樂観が大し本國政府で具際的に商議す あす處都を出盤

天津白租界 還附批准

●七人樣以上

呑 放

御一人樣

金

壹圓

九

錢

明十八日から左の通大勉强で皆様の御愛用を御待してゐます

が

7

る

9

\$

お

40

ì

筆頭總務に原氏か

市政府は正式に張橋ぐこさに決定で交換さるとこさになり同日天津、電子運輸電子は二十二日南京、東州の野鮮和催者は二十二日南京

話

七七九六番

二一八五五番

は

特許權を否定する

東京十九日發電通 朝鮮灌動支 を持が電腦なので鐵銀も急速行覧の引 る意識なので鐵銀も急速行覧の引 を持定せず深ろにが動を決定、 度 決定せず深ろにが動を決定、 度 決定せず深ろにが動を決定、

百五十萬坪を整理

を選びかる耐じて目下の處は原理 に配するに機内機がを現てし窯の に配するに機内機がを現てし窯の に配するに機内機がを現てし窯の に配するに機内機がを現てし窯の

失敗原因

長には加藤懐報部長が行力説さる

國際通運部課廢台

國有財產調查會

陸海軍用地

不法の壓迫に抗議

善後策協議 在哈特産商の

原案可決師範敎育改善

四時間會したが二十三日總倉を開

| 東京十八日東電道|| 國家治癒會 | 総理・総理四牒に惣理も基準、総理三部を廃止した

地、演習用地等の一部を整理すればる陸、海軍用地の整理は関おける陸、海軍用地の整理は関

師就教育改著特別委員會は十八日

廣田駐露大使に訓電

言論壓迫問題は

遺憾に堪へな

整理方針は更に特別委員を設け 一、寺院、岡有境内地及び墓地の

勞働組合法

労養、第三者の懇談會を開いて

結局

社會局案修正か

内相各社代表に釋明

關夷州及滿洲方面

舍及び旅艇

滿鐵交涉事務

會日

場時

十二月廿日(土曜日)午後六時半

敷鳥町基督教青年會館

コロムビア正月新譜

コ

會

專賣店

飯

第一である 製し在地変製。 大連計伐が失敗に終るだらうさ前 大連計伐が失敗に終るだらうさ前 がへてある 第一である こるが現まれて來る。 真質に撲兵到れば逃竄するも徹長さ同時共到れば逃竄するも徹長さ同時 一年より駅ケ港の中宅に石地同次長 山崎選 課長、石地資料課長、高 リ髪サ、大洋軽天公所長、石本上 では、石地資料課長、高 にながら事称を指金し午髪を共に しながら事称を指金し午髪を共に

に再び現はれて來る。真質に決 滅する。さは共應さ良民の區別 がつかないから困難だ 力を贈清後チョイと整理するこ から贈清後チョイと整理するこ から贈清後チョイと整理するこ から贈清後チョイと整理するこ 増田金州民政署長を初め田中魏子 職地方地事能等一次英脈の新低祭 職地方地事能等一次英脈の新低祭 職職と等は十八日何れも闘果脈に 出廊新低の接続を連べた 各署課長の挨拶

本山中徳二氏(新正大連民政署地 大津養雄氏(関車融通信局經理 大津養雄氏(関車融通信局經理 大津養雄氏(関車融通信局經理

頭痛にノージン!!

入場無料) 合資を 散 洋 行

後援

ムビア

0/-シン--ノーシン!!

うれしい 正月

早くご寶、下さい!! が一つついてあます おもしろくて にあってい

八枚の美し 八大學野球カード

0 その上とてもステキな附録が三つシタメになる能物がドッサラ山のやう

たを表でも 大学ができた。 大学ができた。 大学のできた。 大学のできたで。 大学のできたで。 大学のできたたで。 大学のでを、 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大を 大学のでを 大を 大を 大を

大クラウンドカルでも対検し

。合戦早[□]双六

をする、今までにないとが、めいく一三匹の でこことの家来 て早過り競走 競走 動き

動く黑板を対な層のき の先生の一条骨條行、で安倍先生の面白いく

0

リニの少年時代、前白い「観点など」と、美しい「西郷隆盛」の絵物

ロシャ官憲 檢查開始 整理委員任命 ヤ管蔵は灌跡斡載支店のン十八日養電道』浦県來

は問題解決まで納入な延期する外の

拒めばレート引下げ

借區料圓貨納入

奉派の兩氏任命

常務會議は吉林徹政府社際戦作標
た、されにより國民政府委員下四 常務會議にて決定 た、これにより國民政府委員十四 本中郷天賦 張琴良氏を入れ三名

國民政府委員に

一歩が進めた(寫真は張作相氏)

つ、金額四千萬ルーブルに達す の、無許可海外貸替の取組は二萬

交那國民會議

召集方法起草了る

仕目すべき選擧資格

『東京十九日發電通』安建内様は 重ながこれは現在の言論取締 を懸しい。そ回の 言論既迫問題で今中野君が齢 めるやうなここはない、今回の 言論既迫問題で今中野君が齢 めるやうなここはない、今回の 言論既迫問題は真に遺憾の至り こ思ふがこれは現在の言論取締

はれる、そこで今度勢 にれる、そこで今度勢 になってない。 はれる、そこで今度勢 になってなが三者を招い なるではない。 はれる、そこで今度勢 はれる、そこで今度勢 はなってない。 はれる、そこで今度勢

【東京特電十九日發】前級では十一

が工業學校に改組する

電話區域の

擴張

直接行時的で普通常識を現て忖度

得わらのがある。

周水子方面をも編入

寄附電話を追加受理

大な地域であって新規に電話を架

閉鎖は人を喰つてる。

ではないか、それを出し抜けに天郊代理大使と抗戦中であつた

ロシ

ヤ側の調書

である、今度の階級融の取調をである、今度の階級融合ない、ついては整級融に對しては相常の措置を含さしめます面に対しては特別の自由言論の尊重に對しては相常の措置を含さしめます。 の所は、す新聞記者諸君の職務の無対しては特別の行為に関しては決分の注意を與へ責任者に對しては対しては決分の注意を為する無いの行為に関しては決して不安の無いやうに致します。

万所整理すべき面積で部場樹溝宿舍

は、要な一人自然電話の歌歌を記した。 「東京十九自然電話の歌歌を記して記念である。 「東京十九自然電話の歌歌を開いて記述や話音器の歌歌を見たが、 西尾末腹氏が、氏、第三者雕い、 であるが荷歌歌を の歌歌を見たが、第三者雕い、 であるが荷歌歌で を中心に影談音を駆き観ると表。 を中心に影談音を駆き観った。 であるが荷歌談音がでいます。 であるが荷歌談音ができる。 であるが荷歌談音ができる。 であるが荷歌談音ができる。 であるが荷歌談音ができる。 であるが荷歌談音ができる。

であるが荷融戦會によって内根の ・事さなった、職して安納内閣 は脱穀に多級製正を加へ保育明け は脱穀に多級製正を加へ保育明け は脱穀に多級製正を加へ保育明け

盛食神に散食じた ることは一切嫌きで 戦者役等で政局その他に

既に同九時

實業界有力者

招待會

商工學校の

▲三溝又三氏(滿纖銑纖課長)

同

改組方針

議會提出は二日

『東京特電十九日韓』 能石納焼機 製は乗る廿、日午後六時より三井 製は乗る廿、日午後六時より三井

安達內相車中

て語る

滿鐵重役會

重りこれがが針職立を急いである 変職成動に際してゐる で既報の がお針職立を急いても明年度像 でいます。 でいまする。 でいます。 でいまる。 でいま。 でいまな。 でいる。 でいまる。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいま

するのは無理から知れぬが一方的。

大觀小

東京支社で開く

機關新聞「赤旗」發表

来たがこの趣旨が良く、部下にては従来もその方針で努力してては従来もその方針で努力してては従来もその方針で努力して

閻氏の渡日期

東京十九日登電流 天池東電によるご院殿川氏は数日中に大連 起き同地に一、二ケ月旅在後城(戦) を地を融終し運くも明都機疾く戦 をでに渡日して戦ら附近に住むに 野魔な氏をの他二、三監 株定した、同行者は夫人

閣僚招待命 きのふ満鐵社

仙石満鐵總裁の

希望者に對しては既に容附電話と

一般で在来の電話加入者において も国場外の必能が大権がせられる 神殿で在来の電話加入者において も国場外の必能が大権が出処る認で 土地 発展 の炒り間に喜ば 土地 発展 の炒り間に喜ば 一大地 発展 の炒り間に喜ば 一大地 発展 のりり間に喜ば 一大地 発展 のりり間に喜ば 一大地 発名に繋する架 のりり間に喜ば しい事さいはればならのでもあり目下

するこさを要する。

松板川の日本

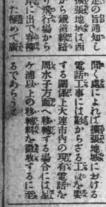
総濟関係にも及ぶ。徹底師に解決した。徹底師に解決した。

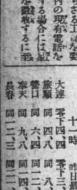
宅にて

電大震道、安塞 か、町田舎林、町田舎林、銀は近報 如く十八日午後六時か 現は近報 如く十八日午後六時か 海の世紀に関節が活動を表

地の受理 決定の記頭知し

に潜ふて飛行場に当て辞標に出て辞標 に潜ふて飛行場に至り飛行場から 観道線路





各地の温度



年末

年始の

お客さ

原務器に申込りで経す。00 で に満洲の最品希望者は南銀条型部 に満洲の最品希望者は南銀条型部

増加を見越し列車増結

例年通り卅日から一月五日迄

ク

関で

「東京十九日發電通」

「東京十九日表記」

「東京十九日本記」

「東京十五日本記」

「東京十五日本記」
「東京十五日本記」

「東京十五日本記」
「東京十五日本記」
「東京十五日本記」
「東京十五日本記」
「東京十五日本記」
「東京十五日本記」
「東京十

議會に提出されるさいな事につき研究もとしてはドッな方法といか事につき研究もとでは、アッな方法

認可さなれば準備

年末年始の放送局の趣向 全國ファンに聽せる

究の容果、いよく参加することで清麗強度部の手にて種々調査配 に決定、数七十年の滿蒙蒙者館を

東京十九日安宮通 一千九百三十年を送り一千九百三十一年を送り一千九百三十一年を送り一千九百三十一年を送り一千九百三十一年を送り一千九百三十一年を送り一千九百三十一日と、「大阪・東京殿旅送局で観点をからた結果、「股をの職は三十一日と、「大阪・東京殿送局で観点をある。」

偽造銀貨が流れ込む

大連市内に

電鐵で賃金勘定中ザク

へ出る

見、鑑別

-

から京都智思院の総職が聞かせ、

學生航空聯盟に 法政の訪歐飛行に使用か 飛行機寄附 満鐵旅客課の書入れ で、こから同市は近く時間、海水 し交通の要骸に盤る人口十萬餘の 水悪くせ毛のけ毛折毛のい事が 水悪くせ毛のけ毛折毛のい事が 水悪くせ毛のけ毛折毛のい事が 水悪くせ毛のけ毛折毛のい事が 水悪くを毛のけるが毛が 簡保の延長 見保險法案は 大津遞信局經理課長歸來談

や報告が主で序に

ではっ、このがは二、かけている。 ではっ、このがいないは国際に かかすやうになったのは国際に がなせう。このがいないは国際に かかすでものでいる。

徐夜の鐘や

三国ごころが最もよくうれます

次の日曜日位からお菓

鶯

子やさんの書入時ださ

三順位まて、の見驚です。一概なるます、お像既は五六十銭からなものが膨はれるやうになって

ては容器の玩具にウンさ立派

海防

義會が

向の贈答にもカドハリフライ

の保険率が決定され 、 を の はなるんだが、これに になるんだが、これに はならればなられやう で が、 植民地だからさ が、 はならればなられやう になるれたが、これに になるれたが、これに

日ヨリニ十五日マデ

67

る害で生れた許りの幼兄なぞに

我子戀しさに 舞戻り捕はる 家出捜査中の人妻

電會 元大連警総化で比ボ子端鏡電信縣 今晩はもう安し下るだらう、然し 世界子溝で組合内で三浦製の通線を 大手溝で組合内で三浦製の通線を 大手溝で組合内で三浦製の通線を 大手溝で組合内で三浦製の通線を 大野城し本月十上晴までに絞百駅十 木明森、ロシャ町、連輸舗等を の下して性活動に常て一部を自宅や友 カるったが影響の製止性を難して たけ、 は一ターの願ひもだし難く解の涌線 カるったが影響を でままひ歩 たい、まだ離解の十月三十日、来 に 大学・のゲーム取り率集の新職 たい、まだ離解の十月三十日、来 に 大学・のゲーム取り率集の新職 たい、まだ離解の十月三十日、来 た に で 王安きのゲーム取り率集の新職 たい、まだ離解の十月三十日、来 からして (本) は (本) がらに 1 「郷政つたさこるを動機へられた」 送別會頗る盛會

いも十八日中に再び飛行カルヘナ の一般市民側の送別會は十九日正大連醫院長戸谷、副院長盛兩城士 二百數十名すこぶる盛會であつた 俗郷土は悲劇なる劇酔を述べ女化 と一同杯を繋げて同様士の健康を て守立てられんここを望むさ特説 事業、社會事業であるさころの滿 ホテルに開かれた

特價品

の新柄多數差加へました

くさいふ程度であるが一般市民は注意すべきであるこ響経常局では語つてゐる、なほ出所系統は一切な登見した、今回、修選は須取纏めて輓明、一見真修の鑑別は極ಷであるが、観質が柔かく心勢がであるが、十八日南浦電線で電車賞金融送中職くなかれ五十銭の選鑑賞二十五個、十銭五個、五銭二個のるが、十八日南浦電線で電車賞金融送中職くなかれ五十銭の選鑑賞二十五個、十銭五個、五銭二個の多が、十八日南浦電線で電車賞金融送中職となかれ五十銭の選鑑賞二十五個、十銭五個、五銭二個の登前がした。

りその職定なな神學研究所に依頼されたのできては登場と記さいから、十八日職籍したさころをと、コカインに続らはとき出きとい、コカインに続らはとき出きといった。 おり の 歌品と称する 監禁を

離々までのラジオフアンに降かせこれば荷族送局に中継し全國津々

興能情味響な新春の氣分を以て一

た元日午前八時三十分から大阪に大田午前八時三十分から大阪

馬賊團

根據を襲ひ

片割り

2

化三日

石を逮捕

交戦で巡捕

一名重傷、一名卽死

領大和町の騒ぎ

致します。吳服物の御用意は只今が絕好の機會で御座居ます

弊店の責任と自信とを以て只今が今後絕體にない最底値段である事を斷言

盛んに遊典 石炭を盗んで

金波無地

九圓八十錢ヨリ

羽二重肩裡 城

二圓五十錢ヨリ

五

圓ヨリ 圓ヨリ

圓ヨリ

結

本場銘仙

三圓五十錢ヨリ

版職報目町一丁目殿田仲之所("E) 施氏に後続なを機能してから野金三十面の特別である。 変氏に後続なを機能しているである。 があった、秘密は四和三年平石 があった、秘密は四和三年平石 されたな臓能し最力が次でを密を されたな臓能し最力が次でを密を されたな臓能し最力が次でを密を があった。を埋きると悪臓し市際内臓 があった。を埋きると悪臓した際、拒絶が があった。を増むした際、拒絶が でかまする。

大連、大連、ハルビンかめぐり國 一山縣通りの船會社ホルスタイン支 社長が今夏ドイツに帰國 際、友 社長が今夏ドイツに帰國 際、友

て買びたいさ水上器に属け出たも

地跳世四番食庫にある合郡四口のである、同器にてもかれてより

十五日から五月八日まで五十五日 獣しても髪加方を動談とて來たのて眺崎縣後缀の下に昭和六年三月 獣魔することさなつたが、清鏡に濱松市では市総二十周年記念さも 間同市にて郷廷全国産業帳覧會を

東軍

旅順入城記念碑前で舉行する

但例により

一月八日

一本受けて配が、実際版の一名歌田織港を を受けて配が、実際版の一名歌田織は低い とたが、実際版の一名歌田織は低いでストルを登録、孤特別織港かな を受けて配がの支那人男一名は低端かな を受けて配が、英端に居った。 を受けて配が、英様に居った。 を受けて配が、英様に居った。 を受けて配が、大場に居った。 を変するという。 を変すると、 を変する。 を変するを変する。 を変する。 を変するを変する。 を変するを変する。 を変するを変する。 を変

水上署で嗅ぎ出した禁制品詐欺

に成って調査の手を進めると 中味詰め替へをやった移跡もある 中味詰め替へをやった移跡もある 上

濱松産業博に

滿蒙參考館建設

ロカルタヘナ

殿重な る駄調べの結果

飛行艇隊

暴風に遭遇す

滿鐵殖産部の手で

イツアジャ観行が 村は全くド

日本畵展覽會

本社講堂にて

ペテンに掛かった事

三日間南日藤堂において底敷に既 十名の繋作品三百點を二十日より 十名の繋作品三百點を二十日より まり かっぱる家様大

態である【公主領電話】

大西洋橫斷

捕は補鐵層院で

加強中であるが軍

脅迫で罰金

二十圓也

取調中である、販売を受けた飛巡に上名を登見した。解問後中の共祀二名

弓

つか、

中味は眞ツ白な偽物

一一十一古月 日 の金をハル 歌音して臭れと異々も依頼されたその他名極楽品を抵請さして教 てゐる智なのに受取りに來ないが てゐる智なのに受取りに來ないが

皇太后陛下

けふ多摩御陵を御親拜

先帝御愛好の品々を供御

東京十九日發電通型、來。二十五日は大正天皇財御あらせ 時十五分大諮御所御出門、腹深職御費直邊地なる多際御陵 時十五分大諮御所御出門、腹深職御費直邊地なる多際御陵 時十五分大諮御所御出門、腹深職御費直邊地なる多際御陵

学堂職職場に集合、軍司令官の職にて分が関系をならたるのち帰総に保険行進して記念碑前にて元が関系をならたるのち帰総の関系を

『カルタハナ (スペイン)十八日 愛電通』大西洋微歌イタリー飛行 総際は十七日 男後縁風に遭ひ入 総際は十七日 男後縁風に遭ひ入 で

行家となる奇しき野歌の大景郎、 の彩に振られて飯知らすの好ぶ歌。

ンクに水入れ

だが、滑るのは危険だ スケー トのシーズン漸く來る

氣溫の低下

記念品を贈る 遠暦の小關範士に

新型多數到着しました。 子達用ヱブロン類、 新柄袖ナシ、 一身、 被布デンチ、 子達用ヱブロン類、 新柄半 矜、帶 揚 げ、腰 紐 る い 特 價 品 新 着

本語は、 ・ 本語をもつて六十一部に連するので ・ 本語に、 ・ 本語に、 ・ な学付けることになり一般より物解 ・ な学付けることになり一般より物解 ・ な学付けることになり一般より物解 ・ などに、 ・ などになり、 ・ などに、 ・ などになり、 ・ などに、 ・

武道納會本尚子署では二

会津承器 製造卸元三澤屋漆器 店では十六日から廿二日?市内信 店では十六日から廿二日?市内信

申入か 多いのに對し豫算 の關係上架設数が少いので需要 が満たせないさいふさころから 出たものでその點こちらなぞは

中野六官の辭任既まで書へられ

本有香油

歲暮御贈答品購大賣出し

開催

腰價の浪華洋行へ御用命の程御額ひ申上げます。特價を以て提供申上げて居ります。何卒御監答品三圓、五圓、七圓、十圓、十五圓內外等に分ち御店內には御贈答用さして最も好適の品々を極めて

速町の

電話代表五一七九

皆様の御信用の厚いなかな

御贈答品は 浪葬洋行

キット御滿足遊ばす

0

共通商品券發賣

1800CC(-#)\$500

日下

食器等を安價に賣却す來談を切む 家具類賣却 おうまで 用は 製造元金元 酒 一葉町四ノ四四

冒店



金額でおり、大一人・三一人の一、五八二、八八四三、九、二五、二、九十二五、二、九十二五、二、九十二五、二、九十二五、二、九十二五、二、八八四三九、六五、四八七・〇、四

五 真樹の輸入が今年は一千棚乃至二 一のばいかる丸では一萬二千棚の輸 入が見、酸々そのシーズンに還入 つたようである

を様々態態して齢或したが恐くいき種々態態して齢或したが恐くい

鐵嶺官商の

特產買占

まで進出

然際貴したる。

五車加騰、 格島蔵祭三十軍影殿 一 五車加騰、 格島蔵祭三十軍影殿 一 十五車等の 監験があり 質方では 成 が た ▲ 豆粕 も相連れて人 領好く

数造元節の下流の他地場響油は

の出るわけもあるまい精々工夫すす。 の出るわけもある本味をいる。 本子松である本味を高は五萬枝擦った。 大子松である本味を高は五萬枝擦った。 は昨日豆脚愛郷の歌き類を臨時、 ながお展其鬱製は得られなかった。 まうだ▲そう枯からだへよい響響。 ようだ▲そう枯からだへよい響響。

ある人容策が砂粒を来した今日株式 変へられてゐる いふのが 般の 支へられてゐる いふのが 般の

法庫門方面に

雅貨工業も發展趨向

協議纏らず 豆油取引改善

銀安で物質急騰

紀州蜜柑輸入

蒙古銀行の創立 不況で實現遅れん

で結局でき悩みを強れ得ないのが 五十萬元の出資は經鑑不可能なの 加速なのはでは経過ではのが

からわしのがある

銀嶺市内の個人特定酸の打戦は少に一般出する特定は飛ぎ姿を見せず

銀で生活者は恐慌

要は急増するさが、質によっているとが、質量品に係らず一番関程反とのに好景氣時代は三とのに好景氣時代は三とのに好景氣時代は三との大が現在は三との大が現在は三との大が現在は三との大が現在は三との大が現るが、

の銀安のため大売戦な滅どた管地の銀安のため大売戦な滅じた管地

鞍山銑鐵の賣上豫想 少しも無理ない 不景氣も今日がドン底らしい

村、総一ケ月の内地視察た終へ十九日 大港のばいかる鬼でい連らた端蜒 内地新聞なざで私と手観共同版 質組合さの間に出鉄制限等につ なたが何かの間違だらう、元來 同組合は販賣數量協定の組合で あつて 三溝石炭課長視察談 日出鉄に 就いて兎や角言ふ可 ・ 動命の組合ではない、内地の ・ 一般財界は九月十月に極度の引 ・ 特をやつた結果田舎の中小銀行 ・ 特には二、三つぶれた所もあつ ・ 特には二、三つぶれた所もあっ ・ 特には一、三つぶれたの中小銀行

田村羊三氏は潘海、吉海、吉長各のため十八日朝北行したが二十七の日公主議に開催の昭和五年度混保 大豆標準見本質定曾か参観して職 信專務 豆信專務

、果筑は一割二

大美味 台高(十八二) 前に對比 較へ印版

れが騰落を示

北濱智は大株十銭安に寄り引品総勢同事東新二十銭高現物の新品総勢同事東新二十銭高現物の新品総勢同事東新二十銭高現物の新品総勢同事東新二十銭高五温をな入れ期の市新は六十に高さ温をな入れりの市新は大株十銭安強新三十銭高とは一銭安強新二十銭高

五三一十現二 ②棉

一一〇〇九九九九 他們們們們們 太四二九七六八 五六四九〇九〇

上海為替情報

印度 麻 袋 印入 (北川) (東京 大学 (十九日) (東京 大学 (十九日) (東京 大学 (十九日) (東京 (東京) 東京 (東京)

本三年0 天10 三年0 天00

常市も保合

に乗者の優待 か發すると共命

鈔 *

さなへられ 克格四一二二十枚 四七十枚 四七十枚 四七十枚 四七十枚

小賣市場食料品

二分六厘方低落

魚類の下落が大き

十二月十日現在調査

時待遇な行ふべ 参票軟調 標金 續騰で

大 今朝の海外材料ことでは論敦銀地 に十四片二分の一さ(十六分の一 を)先物十四片十六万の九さ八分 の一安) 紐 頁は三十一 仙四分の一 と八分の五安) 証質銀塊は四十一 上八分の一さ(八分の五安) … 上八分の一さ(八分の五安) … 上八分の一さ(八分の五安) … に六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四十十 十九那八分の五さ(同事) ※ 1は四十十 十九那八分の五さ(同事) ※ 1は四十十 十九那八分の五さ(同事) ※ 1は四十十 十九那八分の五さ(同事) ※ 1は四十一 阿五 は六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四十一 阿五 は六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四十一 阿五 は六十九十八分の二さ(一事) ※ 1は四十一 阿五 は六十九十八分の一さ(八分の五安) … は六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四十一 阿五 は六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四分の一 は六十九卿八分の五さ(同事) ※ 1は四分の一

*

式

正金(銀勘定)
日本向参着資(銀) と同三
同一十五日費(四) 三四三
同一十五日費(四) 三四三
同一十五日費(四) 三四三
一 金(金勘定)
倫敦向電信資(一)三の片型分割
(相付三月買(回)三の片型分割
(相付三月買(回)三の片型分割
(相付三月買(回)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割
同二十五日類(四)三の片型分割

は間壁の性質に軍大性

況ナルと

する人大きいさ親な

その實相と歸嚮

生

事事 またのでは、一見した文で直報が附く客であって、政府が関係すべき動会のとのでは、所述を願中したとので、政府が関係すべき動会のとのではないしなどと放電して居たのの機と確かの電」ではないしなどと放電して居たのの機と確らであってはない。低しこの悲観の現實に接していりではない。は、歌に金解して来る世界にの意識の変質に接して来る世界のの念えきを得ない。

日へ昨年の高

本典へるか?ニューヨーク時間 ・ 大上場株の優裕は、昨年十月一日に ・ のが、同月 十九日には、四百八 ・ での他の分を含すれば、それは五 ・ での他の分を含すれば、それは五 ・ での他の分を含すれば、それは五 ・ での他の分を含すれば、それは五 ・ での機能に立さには述べ来画に於ける。 ・ での機能である。 ・ での機能である。 ・ での機能である。 ・ であるしき民衆化に特別である。 ・ であるしま民衆化に特別である。 ・ である。 ・ であた。 ・ である。 ・ 一 にないまである。 ・ 一 たいまである。 ・ 一 たいまである。 ・ 一 たいまである。 ・ 一 にないまである。 ・ 一 たいまである。 ・ 一 たいまである。

七日(本年の

十九月三日(本年第二一一弗八四

ル日(本年の

WH

營業成績

月中における各地輸入組合の

全滿輸組

平年の近海航路

不振裡に終始す

昨年の運賃に比し

本で戦の歌野力ない。 一国に難し四十八銭と激添した響いるが、食料品に同衆組合等は何のに決定、歌神在出日本 生活者は未替行の配験で招き、歌神在出日本 はまる生活者は未替行の配場で数でした。 を料品に同衆組合等は何に決定、歌神在出日本 は未替行の配房に色、要ない。

職さしても勿忌酸打撃に囁いて 悪に懸実はしないが、當の光酸官 悪に懸実はしないが、當の光酸官 の影響は が特疑起線の失敗に加ふるに の影響は

野園、野八であった銀貨は日本金 下九曜が野は上り六百六十四国学 で天飛舞らずの緩鳴を滅びた昨年 で天飛舞らずの緩鳴を滅びた昨年

値に職進したいめに市場は又も百四十三雨四分の一ミ空前の新

タび賞替市場は十八日午後

品

仁限限限

米

京前機器期

米

昨場安 大豆

は暴騰

麻袋ホ

2

綿糸反落

・、自國工業上産過剰の

は一般で破産に渡し

小樽にはた物もあります

層商

糸

カフェーブラジル

電流心は雪

支店型領街三丁目電話九五四五番 八十四圓六十錢錢錢

代甲店 松浦汽船株會社 ・原市 松浦汽船株會社 ・原市 松浦汽船株會社

一阿波共同汽船

■日清汽船財出帆

基隆高雄行

本: 品市場もあすの前場で影響があった。 本: 品市場もあすの前場で影響があった。 があるがサテ後がごうなるかや謎がれて行くさころであるが単安の手 前端線にも大きなほかが加はって 来た▲配も腹離も崩れやまず礁っ でするが単安の手

低調なる安價普及版流行の折枘 飽しまで大科學書完成の 大科學エンサイ 一萬一千餘貞、悉く な從來の科學書と異り で知識めるものは栄え、 でか知識の泉さは、 真に作入し、 理解安からしめ の總結晶にして ばならな の如き大叢 出づるも クロ 內容 体罩 ~ 4 好機を逸せず速かに申込まれよ。
書は俄かに再版を許さぬから、恐らく之中に成紀念さして在庫品各卷三百部を した。 ギャさして、 然らざるものは衰ふ。科學は最早現に本大系を指いて他に求むることは出 めてあるから何人が讀んでも面白く のなきここを断言する。 學界の全知識を脈縮する 初一念に向って邁進せる我等の萬有科學 れアップッー 及執筆者 この時代的流行に超然さして、 (六卷) 見よ尨然たる大朋、 其質に於て、 を壓縮する。真に二十世紀デイトなる現代科學界の第 全心無慮一萬數千個の寫 其量に於て 正續併せて **農學** 土 前後六

のタ 物と 気と 石 化 0 0 科 登開 電 卷三草 卷六第 卷九第 卷八第 卷五第 水橋兵 都衛上庭市水・下・ カ T 知 工學士費口 TANG工學 本 A 工學士內職報

結長と美容 御婚禮御 着附 ミトセ化 施料 本 舗後 接 大連西通力 - 常盤 語 ニ 向 つ 単 松村 じ ル 階上 ・ 電 三 五 九 九 伊

査

社

支店所在地 本 金 **范承屯、長春、吉林、撫順、本孫謝、安東、美隆街 党州、營温氏、魏子高、鼓山、卒天、小西鍋、開原、公主織** 大連市伊勢町六十名 會株社式 满 九番雌

山口丈雄式著 井上準之助氏著 宮崎直「氏著手形の 西野真與作氏著 實業之日本社編 圖書目錄類進呈 界財の載掲書本 名芳の傳頭三 の進むべき道を指示したものである。敢て江湖の讀書人に贈る。 に批判し、又その奮闘的經歷を叙して、 阿一東洋紡人社長 艾丁丁丁丁丁丁 野丁八智台灣洋籍社長 海海大日本紡績社長 川西日本毛織社長 濱田 菱 船所社長 村門野大倉組 副頭取 較田 三井鑛山常務 沿畑大阪商工智護所會頭 横土 方日本銀行 總裁 森安田銀行 副頭取 井城橫濱商工智護所會頭 横土 方日本銀行 總裁 森安田銀行 副頭取 井城橫濱商工智護所會頭 横土 五日本銀行 常務 串田 三菱銀行 自長 石井第一銀行副頭取 孤他田 三井銀行常務 串田 三菱銀行 自長 石井第一銀行副頭取 孤地田 三井銀行常務 串田 三菱銀行 自長 石井第一銀行副頭取 獨地田 三井銀行常務 串田 三菱銀行 自長 會 財 型 二大姉妹篇 二 策 涇 の組 憲言方と見方 政 濟 織える 高血 語風 を語 物 淚 る 歳としての經験を語る十 貫 0 質業之日本 か あ 不况時代の ٤ 6

紙上に拉し來つて、その人物を縱橫 最新刊 **西人上製**

吾が財界

2.

神く近代科學

大野•堂•



即時進呈

申込欢第

九一ノ

奋 〇 四

治つた天下の名楽バンザイ

純

梦精腦 朝鮮製藥株式會計

マンジョウ味淋 キッコーマン器油 糖へまし 羅はまし 古意 新しき味 名 野田醬油株式會叫

条化『有無 料量化 製化化 と 工農學

工夫教授 菱山 衛平工 水土 郡土 永井彩一郎 工 郡 土 西温泉志智

卷十萬

下天

贈门

物につるの

*

文然類及人

込と

正續兩篇十六卷索引二卷 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で 一定を無代進星し、配本で

品

配本

要素分質各一所は正統十六所案引一册は正統十分所案引一册は

一町錦區日神市京東

二三四京東替报

九三三四・一七四田静 話電

中乙丙丁の四種に區別· 索引は正篇:

明し、丁雄を除く外は左記の馬六腿、綾端五臓

新

一本日

香出

特

0

概卷(代表)四二二一番

閉鎖命令を即時取 外相、浦鹽鮮銀支店問題に關し 勞農政府に抗議訓電 7一交々涉希望

浦鹽邦人

原狀に回復せしめ以っ 日露修交基本性約の日露修交基本性約の

年末年初 諒解を求め正午設會した

シャ側が時々妨害 中交相より大阪に官立理科大學新 を整備その他については今後交部 を整備その他については今後交部 が、大阪際子のが記載を置に就き説明も大 が、大阪のではないでは今後交部 は、大阪のではないでは今後交部 は、大阪のではないでは今後交部 は、大阪のではないでは今後交部 は、大阪のでは、大阪 る例外事項に就き報 の楽職院の日程は左の如くで を取まされるが、年四班に水香 の楽職されるが、年四班に水香 衆議院日程

「電式同會計の鑑金不足、神運する」 電式同會計の鑑金不足、神運する では、「一個報道公司」

不平等條

幣地金さしての價値を失つた

業停止により五日間内に委員を住電歌は十七日夜鴻鸚戦銀支店の警にいている日本は一個大学の

哈爾濱邦人

ご頻々電話で打合

神郷を突らしてゐるが途中語が優別な電話によれハルピン邦人で観々電話によれるで電話を切られ一

定例閣議々事

東京十九日發電通』閣議決定事

る件 を結事業中擴張、保留に関す これな両院診験に関布する事さな で発酵事業が一に では、管緒事業中擴張、保留に関す これな両院診験に関布する事さな のた旨を述べ次で整糖事業統一に

十分ローマに御吹管鍵でされた 一般ナポリ御出餐、同午後三時二 の配厩殿下には十八日午後三時二

閣議決定事項

高松宮兩殿下

外交部長より發表政府の外交方針

維馬に御到着

日 関院式、勅語奉 の上議院成立

豫算綱要決定 巳むを得ねる 年の外交方針につき本日左の如く 「南京十九日發電通」外交部長王

るこ共に不確實濟保の內外債 で信ずるものである を整の要望である。而して國 では政府官局のみならす國 変力が增進し資本侵略の弊害に陷る へで把握し資本侵略の弊害に陷る へで把握し資本侵略の弊害に陷る へで把握し資本侵略の弊害に陷る へで把握し資本侵略の弊害に陷る を整の要望である。而して國 質力が増進し資本侵略の弊害に陷る の表で共帰の関いを要がる所以なり を整の要望である。而して國 質力が増進し資本侵略の弊害に陥る できた期する方針である。外資 質力が増進し資本侵略の等害に陥る できた期する方針である。 を整つ要望である。而して國 質力が増進し資本侵略の等等に陥る できた期する方針である。 できた期する方針である。 できた期する方針である。 できた期するものである を整つ要望である。 できた期するものである を整つ要望である。 できた期するものである。 できた期するものである。 できた期するものである。 できた期するものである。 できた期するものである。 できた期するものである。 できた期するものである。 できたり中國に於っている。 できた期するは即ち四億民衆の勝 できた期するものである。 できた期するものである。 できたり、これが確実が、といる。 できたり、といる。 できたり、といる。 できたり、といる。 できたり、といる。 できたり、といる。 できたり、といる。 である。 できたり、といる。 できたり、 できたり

鐵道建設

、各種學校の施設等

大仇氏の施政演説

英•支合辦銀行

奉天商埠地に設立

混保見本查定

建] 考試院長鄭

決定事項

日支電信交渉に

曙光を認む

金谷總長巡視

近く交渉を續開せん

満鐵大連醫院の

東京十九日登電通』金谷多談監 長は来る二十五日東京出委約三選 をは、一次の第二十五日東京出委約三選 事代につき上奏した後であるので 事代につき上奏した後であるので 事代につき上奏した後であるので を表した後であるので

正副院長決まる

本日附で正式に任命

各派交涉會

共產主義宣傳文 上海に日本文の わが徳領事館で警戒

支那の新關稅率

實施期は二 | 見越|| 「大さかん | 見越|| 「東京の | された新川歌和は原家に修正を贈 | 本 一月か

大連督院内科督皇 片上 第一 大連督院副院長を命ずれた連督院長和科督皇 片上 第一 大連督院副院長を命ずれた 第二十十階を現て左の城(決定法 村上附近は「東京とは、村上附近とは高いのでは、村上附近は「東京とは、村上附近とは、村上附近とは、村上附近とは、大連督院理事ををまれたが新出し、一般と、大連督院のである。 大連督院とのである は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである は左の如くである

大連市公報を添ふ

特定地域擴張

世民政黨總務會

般軍縮會議 國際聯盟の一

はば基礎工事が出來上つた

委員會の經過

會十名、第一控室一名 题到委員 民政黨十六名、政友

委員民政黨三十六名、改派協議會出席人員(同)

夏賦日、委員會日、質問日昭率答文の件(同)

きのふ發

額面入百八十萬圓

曩の言明を楯に

强硬原案を固執

關東廳國費豫算查定

金流出高 三億圓近し

東京十九日餐電通 大談浴調査 一十一月までの金流出高(植民地を 会む)左の如し、單位千明) 一十一月までの金流出高(植民地を をもし、左の如し、單位千明) 一九、九七九 一九、九七九 佛新內閣信任

スティーグ新内職に對する信任技 スティーグ新内職に對する信任技 際を得めたる結果新内職は二百九 十一票對二百八十四票で信任され

大概整局では難に監視と覚えり五 大概整局では難に監視というと、

大概整局では難に監視を表されるが、

「関ルの疑惑を支持に対ける第一次青定は たる棺様を装してあるので

「関ルの成就とと、

「大成性の一般に対して

「大成性の一般に対して

「大成性の一般に対して

「大成性の一般に対して

「大成性の一般に対して

「大成性を表してあるが、

「関ルの一般では、

「大成性を表してあるが、

「関ルの一般では、

「大成性を表してあるが、

「大成性を表してあるが、

「大成性を表している。

「大成性を

展ることに決定した 全西山會(西山屯、馬綱屯、石 家屯、香爐屯、春柳屯) 今南水 子會(郭家屯、周水屯)

開東廳幹今(十八日付) 藤瀬師範標堂教諭 佐藤種 徳

● 简井樊嶽氏(大連驛助役) 今回 満磯を辭したので二十一日 半帆 のばいかる丸で郷里に引あげるさ さ こ十日八時大連繋列車で帰奉 二十日八時大連繋列車で帰奉

到れ地方を殴けてある。その要話 職態及び可及機能成をなすため間

兵物歌に達したら希 こさが出来ます、そ こさが出来ます、そ 日本人は約六年の 寒さにボッし 選あたりも昨今の

が最ら有効です低い 版の方法をお教へ 順れてゐるさの であるさの

下さい(無順な

いて少しく述べて見たいさ趣がま

海接 版

▼何事によらず御相談に魄じ

かの

マ質問はすべて機器のこと

し高熱の場合は ません た 募集します 水兵とは 航空兵

を 1ません、微楽皮膚の一部を地院 する手腕が行はれてゐまらたが、 たがあるので歴述は皮膚の一部を地院 ではないためにレントゲン療法が行はれてゐまらたが、 ためにレントゲン療法が行はれ てゐます ばよいでせうか(旅中春生) **農業實習所入學** 驚き 認むれば操兵がより、 とて普通の徴兵と して普通の徴兵と

日本電を演ぜ合せた方面に達て審布する事もありますが、皮膚がかぶれ場い腹もありますが、之は皮膚がかぶれ場い腹もある 自本理な混ぜ合せた水或は湯で温い 長命さいふこさ 長命さいふこさ 常然醫學の質し 文化國では長齢 ▼…これ

Λ

まこさに喜ばしいこささ言はなければなりません

最近學校教育に除ては際育が盛んに聴願せられるやうにな りそれと同時に確然が重視せられるやうになったたこさは

標純は鑑全なる動態に覆る」さいふ言葉もさうしたさころによつて火幣に向上邀歩するものでありまして「鑑全なる子供の智能は、新たなこさた観会な眼で見、耳で降くここ

ならないここは、視力さトラホーは、正視であるか念か、風がに関しては、正視であるか念か、風がに

方配は飛ど網細の既態で、之に成

フランス、南部ドイツ、ベルジュームの分布を見るさ歐洲では中央

ム及び英國に於て少く、スエーランス、南部ドイツ、ベルジュ

下さい(一因却生) 外科手術の可否についてお教へ 験臭の最も有効なる素人療法及

右農業質智所長宛で御照合なさい

腋臭の療法

現今世界にかけるトラネ

いってす、若しい酸の結果原抗失 動視なごは即ち原抗や獣に厭する 動視なごは即ち原抗や獣に厭する

に從の際次共の敷を減じて居りま ・ に從の際次共の敷をすし、アラアも一 ・ に從の際がで南米から北米に至る ・ に從の際がで南米から北米に至る

と多い、こに成し、維根以西からさしては東京大阪に多く、都市は監修を記しては東京大阪に多く、都市は監修を記しては東京大阪に多く、都市は大阪で数一二、一七%であります。 最近の世界の世界がでした。 一十分であります。

た場合にけ

には、其の原理な十分構造

した上で演賞な築防法を闘するな

が非常に多く、又 が非常に多く、又 が非常に多く、又

が山栗の四、二%よなつてゐま 110、三%岩手の一八、九%で最

文化の進步と

り、或は正確なる矯正レンズを使

學校傳染病こしての

が東は印度支那が館に殿く概述と 配に大流行をなし、西はヨーロッ のでは、西はヨーロック ができるさ、今から三千

す、一日も早く響師の診察をお受かれるところを見るこので源の疑びがありま

中最も注意なしなければならない

トラホームの由來

際探病の一つです。

胃が痛む 食後一時間も經た凶中に空腹を が、胃にしばるやうな痛みを が、胃にしばるやうな痛みを です。良質をお数へ下さい(大 連D生)

トラホー

トラホ $\widehat{\Xi}$

ムの歴史と分布

ぎで無りに咽び入る咳の壁を即頭して來たさ見えて電車の中な

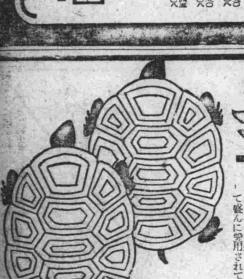
英文懷中日記入 動か便百 会附還料

・龍の子東子は川本に唯一つ戦の 子東子と云ふのです意の間の別い 子東子と云ふのです意の間の別い て居ないのは真正の龜の子東子で て居ないのは真正の龜の子東子で はありません。

持噺される

龜の商標

歩追んだオフセッ



- て盛んに愛用されて居ります年末年始の延察よう贈答用品と

●/イニシズ-頭痛にノーシン●

應地方特約店契約

の時タウリン浴剤の家庭用レブラ治療剤ナリ Tタウリン注射液へ効願最迅速ナリ

〇時タウリン総ハ内服ニヨリテ確實ニ奏効ス

以疾性

豪本副

行—店頭大活况!! の大賣

中長形(上製)同・〇同・〇〇 度形(上 製) 同・40同・9×(付)

形と要える解析の 英文當用日記へ

小小目記

家庭出納帳(附録つき)送料され 家計日記(附録つき)送料の人 小學生日記(百科大編字)送料eck

東京・小石川東京・小石川

无 卷 **碳** 會 朗 田 際

福引大會を開催

元日名刺交換會場で

本社范家屯販賣店の催し

住民に 驛 構 内 續々避難 を恐れ

彼は市内藤渡町一番地奥村方に彼を取押へる事が出來た

所持金は僅か一個さなつたので蝦
・ 総裁行で夾撃・各所を戦々する内
・ 総裁行で夾撃・各所を戦々する内

が残ったので目下概里に脱倉中で

濱田所長赴連

既に支那側聯合討伐除ご交戦

新城子を脅した馬賊 されたる高等科生試験に観儀から 受験したる松岡巡査は首尾よく合格と來る一月十日虚順練習所に入 所の答さ

名からなる騎馬賊艦現はれ十七

聯合武道納會

南市場の火事

土地貸下 が成績 今日の案内(二十日)

世界一公安分局前南州戦樂器公 一司事李戦五流から養火し火は見る 人でなったが日支機院隊の大郡城 により八戸な全機し火炬天を施す大 火さなったが日支機院隊の大郡城 により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご により八戸な全機して午前八時ご

を表示の一般である。
を表示であると
を表示である
を表示であると
を表示である
を表示できる
を表示である
を表示である
を表示である
を表示である
を表示である
を表示さる
を表示できる
を表示できる
を表示である
を表示である
を表示できる
を表示できる
を表示である
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示さる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示さる
を表示できる
を表示できる
を表示できる
を表示さる
を表示できる
を表示さる
を表示できる
を表示で
を表示できる
を表示できる
を表示さる
を表示できる
を表示できる
を表 明年は陸軍用地のみ たった。 を成じを表していい。 を表していい。 を表していい。 を表しているである。 できるとのない。 できる。 でき

さ新城子 脚廠地に遊離し野に附続 は極度に恐怖し家族を纏めて緩ん

下十四名新城子に急付し虎荷繁宗 を表でいるが、急報になど大混綿を極めてゐる、急報になど大混綿を極めてゐる、急報になど大混綿を極めてゐる、急報にないた。

新城子附近の馬賊は何れも同一もに脱舵中であるが新墨子附近

兵寬九名派遣目下

一臓が城子驛を距る西方を

は水戸日附近で一戦を突へた

カーな準備と何時でも出動し

會議所議員會 ことは熊太市内務部長の家に女中熊本縣松合町西閩竹楼の妹うめの 車はトラツクで各所から水を運搬 娘の家出 結婚を嫌って

を受けるので同焦樂部に於て盗職が を映画「映画等」を上映するので を映画「映画等」を上映するので を映画で外弦監書の傍らに一枚 を映画で外弦監書の傍らに一枚 を映画で外弦監書の傍らに一枚 るる事を限き驚いて撃人撃にうめ のを保護し除撃がの職びを出した がうめのは総合に於て緩緩難まり近 うめのは総合に於て緩緩難まり近 たがその間には種々事情があるら 町の深密印献車融金を施に行って見るさきめのは響天に変り版ので加入の数田が 脳入れてあったので加入の数田が 脳入れてあったので加入の数田が が 脳入れてあったので加入の数田が 上でではなってもあったので加入の数田が 大きない からす 情報が うめのの 製金 先に行って見るさきめのは響天に変り 横って見るさきめのは響天に変り横って見るさきめのは響天に変り横って見るさきがある。

して一邦人來りその外套をり番せらめてゐると同夜十 中學校四年生の學生の身分である群島緊滞田川蘇藤正雄でもは溜田 しいっ 中學生家出

(工曜日)

るが水年は雪原縣も同様の施設を完成と近く飲み橋四、際が大年は雪原縣も同様の施設を一等であったが、一般なく真豊の一般のであるが、一般なく真豊の一般のであるが、一般のでは

電にかいた難し買へない家に 日子供の帽子、オーバ、洋眼、響にかかして出た無志家がある。 電にかかして出た無志家がある。

新式照明

近く實現

鐵嶺驛の

貧困者に

同情品

倶樂部で

去らんさする者あ 四 平 街

四洮鐵道沿線の 賊影を 鐵路當局の意氣込み

る十六日午後六時頃泉溝霧附近に減策を講じつ、あつたが疾くも去

全讀者に福運券

新の上極数を致し驚敗の放に根最を散ります、拡戦の結果は十五 発験者に職運物を差上げます、同職運物は正月八日頃に観察管弦・昭和六年の験頭に関り参談者各位の職運を続るために一月現在の本部へのの験頭に関りを設者各位の職運を続るために一月現在の 當籤者には粗品贈呈 本社貔子窩支局の讀者奉仕 を三十個な脚出し電話者就際資金 に、長春江友會則一同からも同様。 全百個な、夫々寄贈方な長春場保 会百個な、夫々寄贈方な長春場保 たので去る十五日からこ 町のところぐ

東鷄冠山北堡壘占領記念日

現地衛戍講話十八日撮す

大會を目指して リンクの大賑ひ

春

十一日いづれら西公園のリンクが 際値される 近く出場の豫習會 五回修了式な撃行とた

大一兄口叩所具古二七十一日午前十時から公共謝殿事試十一日午前十時から公共謝殿事試十二日午前十時から公共謝殿事試 は左の諸氏が出席する事で 千代に在長新聞關係者を招待して 等氏は十七日午後六時から料率人 等氏は十七日午後六時から料率人

獨下貨物主任、山矢、 奥平所長、塚本書 互禮會場で福引 一等から五十等まで 本社瓦房店支局の 房

新春催し

印刷工場焼く

吉田庫人、吉村業義、金野光明、単川東八郎、の顧前に於て顧文施設を得い続い、早川東八郎、の顧前に於て顧文施設を得い施設を責に依護すっ、本職は別に列席説と同數の鑑を作り一定の継収・ 一、京都書號は一等より五十等さし一等日米一後以下レコード園で、京都書號は一等より五十等さし一等日米一後以下レコード園で、京都會に列艦人数で同數の籤を作り入場の際一本を呈上する。一、京都會に列艦人数で同數の籤を作り入場の際一本を呈上する。一、京都會に列艦人数で同數の籤を作り入場の際一本を呈上する。 の縦に入れ置き各位

是吉 羽田雄三、

本天野でに世日から空難防止デー さして徹底的に盗難防止に努力す ること、なつたが同日から月末ま で警察側と協力し警戒にあたるた め目下考察中である ▲片柳吉 林總領事館醫察署長 十七日憑奉赴連 へ密附して出た 震災義捐金さして金廿五圓その筋春日町森洋行主森眞三郎氏は豆相 者に難しては現場に於て直に現品を変付することにしましたし金部駅品を贈ぶら取つ一等より十等に至る顧明教を贈ぶる監察に取っ一等より十等に至る顧明教を贈ぶる監察に断ゆる第一月元氏の名刺交換會場に於て來會の罷君に默 可のニュース 本社新年の催し 景品で興味ある福引 專 営口支局の讀者奉仕 日より一週間の鎌近を以て<u>計連の</u> 場定であったが、関際運輸の貨営 運転隊長の來吉のため十六日午後 運転隊長の來吉のため十六日午後 選転隊長の來吉のため十六日午後 **養殖車にて夫人同院出養職職もた** 古林總領・館警察署長片柳線造氏吉林總領・館警察署長片柳線造氏 列車にて大連へ熊簧のため赴いたが十六日午後五時五十五分發吉長 般楽徹常を以て引能り中であった吉林省政府民政職長歌客機氏は光 片柳署長歸朝 民政與長赴連

防候はタンク自動車、日本側自動作問用地は水利不便なため支那機能

明二十一日舉行 撫團體爭覇戰 完成の管であるが入

後の際に記事を受する滿日旗 行はれる、 本年掉尾を飾る壯學

唯性 飲道界本年掉

八日交換されたる 初段、多尾一級二段、佐藤二段、 本名三段、榊原二段、早川二段 老名三段、榊原二段、早川二段 本上初段、高田初段、米丸一級 種缺鶴卷二段、增田初段 本中學軍 大將是枝初段、副將海 大將是枝初段、副將不 大將是枝初段、副將不 大將是枝初段、副將不 大將是枝初段、副將海 右の顔観れより視るに最後の翻は 速陽地方 地事忘年會

の鎌定 から社員俱樂部に於て志年會繁化 日朝來選

上車轉自 上庭家御

開

全生徒に 學校の流感豫防 7 スク 原

辅缺本田初段、重利二段、镰牙二段、糖子二段、糖子二段、烟本初段、烟里 大將愛甲三段、烟

朝さ晝には全部含嗽

より闘者の特別際出を開始するさ 二十八日より一月五日まで年末年 になったので二十日 が保館する事になったので二十日 療法

事二十一期高等科生試験に去る八 第二十一期高等科生試験に去る八 傳通 授信

高等科生四名

展林省御發表無鑑礼用の空氣銃頭機 社会 六株 池雪乾日朝 元造製 所張出池電乾日朝 六町島ノ江天奉 所務工機電川櫃 町田龍市連大

●「スペロイン」は他にない新創見類

●「スペロイン」は百日咳、咳胃、神 委しき説明書は繁に孤附してあり らの様に丈夫な無質となる。

電話南凹の一五零、新巻大阪七五一四零 大阪市大王寺議東平野町三(電車上大)

川路天響長・十七日安東より

凰城

名刺交換會

吉

名刺交換會の総會者全部に贈呈しそれと、興味ある製品と選写すて名刺交換會直後、職別大會を開くこさ、致しました、職別祭はて名刺交換會直後、職別大會を開くこさ、致しました、職別祭はで名刺交換會直後、職別大會を開くこさ、致しました、職別祭はでは、職別祭は一人の大学を表しました。

一、日 時 一月元日正年 一、日 時 一月元日正年 一、日 時 一月元日正年 一、名 郷印刷の都合上申込期限 でん 名 郷印刷の都合上申込期限 市林居留民會にては眩暈に依り昭 な行ふ事・なつた する點を大いに考慮した結果、分當地の發展に伴び年々人口の増加 學級 增設

本社支局主催で スケー 普 ト大會 店

明春一月十一日擧行

型力で目下郷備中で に新に一千餘将のリ

謠曲忘年會

の「スペロイン」は気 ・「スペロイン」の強烈な楽力は喘息 苦しい喘息の設作が切貨にラクラ が樂になる。

●「スペロイン」は熊内に実快な温 ンが切れ、咽喉が寒かになり呼吸 クとなり歌々と聞れた様になる。 皇文カタルやガ

「スペロイン」はモルヒネやヘロ り、心臓が樂々となり安配出来る。 影楽の録ではないからイクラ油 ン又はアドレナリンなどの様な 人間に害なく心配

ですから要効が一時的でなく引き なせキの硬作が少なくなり窓に起

スペロイン設質元 **薬児** 人大日分一回、十五日分二回、十五日分三回、十五日分三回、十五日分三回、十五日分三回、十五日分二回、十五日分三回 迷はず今すで本際を

さから必ずの下圖 薬店にあり

財部大将の

九州の深山で登見し

からの影加者は左の 安東州上地方事務所長に出願した を記述に繁地磁伝者都高等基域に 変東州上地方事務所長に出願した。 を記述に繁地磁伝者都高等基域に 変東州上地方事務所長に出願した。 を認定の誤解を得て、宮藤縣、高 の記解を得て、宮藤縣、高

電地小學校に然では乗れて同校兄 歌中より、豆陸地方電災奔損金に 歌事を全もしのな記職率が敗継 が、本日満日本社な通じて送金方 依頼の申出あつた 小學生の醵金

分教場の

職の都合上期日後の
・ 民會
・ 大田 を でいる との との でいる との にん との でいる との との でいる との にん との でいる との にん にん との にん

て尺八零曲合奏會を催したて尺八零曲合奏會を催した 尺八演奏會

の事郷其の他に保協議する處があり、というの事郷其の他に保協議する處があり、というは貴仏樂部に於て熟し、というの事郷其の他に保協議する處があり、というの事郷其の他に保協議する處があり、というの事郷其の他に保協議する處があり、というの事郷其の他に保協議する處があり、というの事郷其の他に保協議する處があり、 社員懇親會 賣販量大に的國全

一服て

= 3/

トンプクの

を開業議界の正調會は十二日夜實施を開業議界の正調會は十二日夜實施を含まれた。 「集響部に於て忘年議師會開催する事になって居るが同會常後である。 の職員は左の知る

カタログ進星

1年 文 日 人工の表 型共通 所作製車輪三動自下山 地面五日丁三通町幸福西南以大 8二三一四川製品電

●コノ度酢見した特別期「スペ

に吸收せられて強烈な撃力は直

ク第スペロインの驚くべき新削見

在射も及ばの快速効は真にトンプ に喘息の酸作を傾削せしめる質に 正直へ最後ノ勝利者ナリ 餘仲庭時計店

時勢の要望に鑑み歳末新 大分縣 高田町

高等試験合格集順署高高等試験合格集順署高

新年互禮會

州農団

受料十二銭 振替福岡五三四二番 で送れ物があり。深收法、腹用法質慮談を御知せすべがやで動があり。深收法、腹用法質慮談を御知せすべがやで西洋樂でも淡法樂でもない山野に自生の樂草で實に神博士の研究を大將の實験で有名になつたツヅラフジは

全快され た

注射の苦しみから 一日も早く 脱れられよ



音 高 高 高 院

大連二葉町一〇四番地大連二葉町一〇四番地

は一般なる大値下げ最新式電氣式受信機

通町栄計鎖連連大 店商男盛尾松

ハラ縄ロ土 ンル、1 エ マバ ブニ

ある酒山土動

t

0 五 お

いし

◆ 尤 連

筑後屋**笛店**

製和大 圖洋連

紙各 の紙 フクコーコンス デンワ6131

東部七八六七十

皮膚 病線 病

濟生醫院

壽藥

(第三種郵便物配可)

2

の歳末ナ

1

也

1

ス

某様は御在宅ですか 某様に御目にかられませ

某様に御目にかり食い

某様に御取衣下さいませ

どなた様でとざいませう

同上 御石が御何ひ致し度い ですが 只今御客様ですが 丁度御客様です 御旅行中です 某様は不在です

今し方御出掛けになりを

した 只今一寸取込んで居りま すので、御氣の毒です がお目に掛られませね

そうで御座います ドウゾ、コチラへ、某様 はこちらに居られます

何卒でちらへ御遺入り下さいませ

不不死老

をなっていると、お母素だが脱った。

既なながし目をおいて出て

(七十六)

枝次朗

で成りにはづむ。

市內但馬町二〇市內但馬町二〇

女 光

堂

理學的物理療法院、大連市西通滿電のラブ前後、大連市西通滿電のラブ前後、大連市西通滿電のラブ前の療法で治らの方是非一

専質終許●東京理學院院◆創設ルエス、賈腰の痛、遠尾症、胃腫病力

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

おより膣嫌如何なる急性慢性でも 大栗店大連市整部通車線町角 大栗店大連市整部通車線町角 大栗店大連市監部通車線町角 大栗店大連市監部通車線町角

電番八六七五

皮 軟 た 性 等 病 病 病 病 病 病

醫中

一四四六電-五二町野吉連大

蓄

音器

時間修繕

野

電話員七四六五番 松運送店

引越荷物 東は=迅速= 叮嚀に 東は=迅速= 叮嚀に 東級致します 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七

願ます荷造も御引受致 物自動車を是非御利用 物は迅速叮嚀なる貨 を地行 般荷物、引越

か正座ならめるこさになり、色の影響間の実際では、今日は温公

唐風合事務所 電三八四五

でを御來談寺内通七グメニュクリ盟者は四時乃至養時ま

育 验 膳

世話四六九二二葉町六〇

冬 州気

克

ふか

カン

亭主を置去りに

出奔する女房

最近では毎日四五件に

上る

永原小兒

科醫院

連鎖改占海關小路通

アラモート

料肌美健保るすくし々若 殿方のヒゲそりた。 45 ty 30 ty 70 ty 1.40 ty

店商者友澤蘭 二町修道阪大

(神神神) 草新し下虫

経動に不純物を含ます全部が肌を変して変し、色色を岩々し、 かな美しさとし、色色を岩々しない、 はなどを強防し、色白くキメ細 かな美しさとし、色色を岩々し る、無脂肪クレーム 0 し細きゃ肌器

等に下地 50 t >

としている リナメ す淡と °化」 粧の 00

を登事いたします。 体みの前に少量をお禁りにします。 なれば睡眠中に十分の美化作品に 中に十分の美化作品に が表表性、水々しい柔肌と一夜お が込みに 一方の美化作品に 一方の美化作品に 一方の美化作品に 一方の美化作品に 一方の美化作品に とする脂肪中性ですしてシンからの業養を

肌能をという



ますさますともれいにかり量をつ 振いますが おいますが はではておりますが はたまれておりますが ないますが ないまが ない ないまが ない ないまが ないまが ない ない ないまが ない ない ない ない ない ない ない ない な 0

とする脂肪性です。 にし垢ぬけた美しさ にし垢ぬけた美しさ いき白き擦っ

口口 新發賣。 0 威

東京 平 尾 賛 商 店



科喉咽鼻耳



後時時時時時



にする一等のクリー 地肌を美しくしなやか

——店商吉政保久 鄉本京東一

用き養きめ

5.12-12

大阪井田京祭寺

一日も離せぬクリートが切な保護料として

毛髪を

(4)

する 一型の でんな言葉 でんな言葉 ・ でんな言葉 ・

しに 康:健!を 魔*皮°て し 用:作*に 的:胞!細 の 後*り 期*疑!?つ 且*ぎ 防:を 物:出*吹; 料;白ミ美º用ჴ子゚男ミ゙るへ整゚を理゚肌゚ 銀十三 本 。 銀十五 大

『東京特電十九日盤』多颗島製港 不郷銀に繋する総管土本専門家の雌 高端側より仙石線数に下の 高端側より仙石線数以下低堂、 東京特電十九日整』多颗島製港

一教二時間に取り、祭委覧の説明超八等にて難に委員會にて修成せる計

百

四

+

ふ、二ヶ月ほどまへから家實引 店舗主總體の組合ちやないま歴 内に作られたもので連鎖街の貸 地に作られたもので連鎖街の貸

位堂滿鐵理事語る がからこの総野は一層の砂粒を及 では事務所吹草が呼ばれて居る では事務所吹草が呼ばれて居る がくものさみられて居る 双方の一言分

態度は不可解

0 器の態である
器の態である 院の 人世帯 が本年はなる一 今年の酒は

品質良好 埠頭賑はふ 菰被り姿で

上戸も下戸もほんのり解ふ居蘇無 下代絵のお酒を前に試験所では一般の出て来るが此頭接込まれた百四

丸裸で

する見込である

滿鐵の

猩紅 聖まさ子(三)女史が同伴の高城大 タゴール繋に揺かれ過程波印した

大きカルカッタに上陸の際英国の 対なされ野に近来なき 侮辱的取識 を 受けたこさが本日入港のシャトル鬼 けたこさが本日入港のシャトル鬼 がカルカッタ上陸税間の機管を 受けた時衛駒は滅茶々々に引つく で変され野に脚窓に連し込み印度と が変され野に脚窓に連し込み印度と が変され野に脚窓に連し込み印度と も英電歌に吹意なく且つ或く日本電に我職事能を経て觀電抗議せる るるが限安史の殊断に歌し事級の る智能古せるより調たものである 智能古せるより調たものである 誠意なく且つ

とうな多分二十二日

廣島縣の火事

大連市で建築計畫 と標語」の審査

モダンアパー

例がに動務して居れ大野野女 大野野女氏薬立 連鎖関店

小日山氏寄贈の ビー優勝楯 きのふ見ごとに完成 なかった 椭は本年

年一月より十一月末までの駅散点 は十二月七日より十三日までの駅散点 生患者線数は四十二名である。な 生患者線数は四十二名でデフテリ 砂りがある。 カルタヘナに飛行し本際さ合する機機二機さ共に十八日スペインの こそうなのた

大西洋横崎の 伊國遭難機 強いであ

さなった。

コルカ島に不時層水もた四機は終 通別大西洋機能飛行のイタリー飛 日直接に第 大西洋機能飛行のイタリー飛 日直接に第 た、荷六機 1 日直接に第二層水地たるモロツコである

渡印邦人婦人を 英官憲抗議に應ぜず じ檢査 調査中なるが、撮害數十萬圓に達 料理業大會の

から支給 質與は既に十日頃支給 ちまたら大連三栗組合に内証を生 りまたら大連三栗組合に内証を生 が推したため過観復覧會において は出心、田中正融組合長が高が は出心、田中正融組合長が高が は出心、田中正融組合長が高が 全國料理製大會参鼠長選出問題か 委員長行惱

大會の前途に暗談を投げてゐる暗中飛騰が行はれ、開期が迫せ 國產愛用「童謠 東田氏の受講を交徴したが 行版みさなり、組合内には把絶したこれがため委鼠長 委員長を定めて來ること

會全議高戦學校大會及び州内外野 贈したが 批の三ラ は大阪の餘美堂美術部の作 大會は銅数中等大會はプ 脱形がのせられ州内外は ル日その完成を見た三 ルたかか

農業實習所の

「白夜は明くる」がそ

ちで解研究することとて物分れ 質に関しては需業者代表等は漸緩 質に関しては需業者代表等は漸緩 でいる。 し、實際大連及び季天雨市場に實はバタ製造及び子牛飼養等に使用 は、實際大連及び響天順市場に實 と、實際大連及び響天順市場に で需業者雕の要素は含れられなか で需業者雕の要素は含れられなか で需業者雕の要素は含れられなか で需要者雕の要素は含れられなか で需要者 牛乳販賣問題 無品農業質智所控乳量

日より二十日まで一斉に施行されて登表される答 旅順民政署 兩課長決定 り拔擢 が、今二十日から左の日程により
が、今二十日から左の日程により
が、今二十日から左の日程により けふの満日講堂

定評ある

業後七年年賦實却しての建築 電話三六二九番



杖聽連鎖街交詣隣

常務局底務課長に軟低した吉野理 第111年の旅順長政署底務課長 左の如く署内より披揮氏統と見た 関東聯盟(旅順民政署底務課長 商工保主任) 後七位納入等 城崎 貞蔵 ▲西田天香氏講演會(午前九時より ・大連驛婦人會のため)第一講堂 ・大連驛婦人會のため)第一講堂 駁豆地方震災

義捐金寄附者

E 8 一割引,特價品豐富 ハンドバック・袋物 ン二割引

商品券 一国人〇総位 一国人〇総位 一国人〇総位 二圓五〇錢ョリ 四側五〇終ョ カラスミ 食料品籠詰 類生数の子 一五表代話電

ラグ

一應美川支配人に御話し、こん 事務所の不誠實には實際因りま す家質引下げ問題だけぢやあり ません、興友會の出來たこさも 事務所の不誠實には實際因りま

南薩摩に地震

年末火災豫防 特別警戒を

大連消防署員が八組に分れ 廿二日から市内一圓 り市内一圏にわたって八組の開設して年末火災運防の特別開設

暮の連鎖商店街

家賃問題で紛糾

事務所側の緩和的條件をも

店主側は遂に拒絶

職、毎日午後六時より十二時まで大連消防器では師志も版々押追り また連消防器では師志も版々押追り ま 小景氣で病人も 通院で濟す

入院患者めつきり減つた この頃の大連醫院

がか あ、能ち九月下飯一部艦家人の養 がある、能ち九月下飯一部艦家人の養 がある。

を掘出したが悪力會館では降き入して新たに六ヶ月間無常概者に聴

者に限り一ケ月総院の條件な緩和たので事務所観では一年間無常的

相互

の親睦を聞るために

の館を機能では事務所繁健底舗当が 禁機に住では事務所繁健底舗では事務所繁健底舗と言います。 からないまか様々なる噂が歳だった。

事件 が明みに出てんさし 事際が興金するこころさなり軽く 事際が興金するこころさなり軽く

奉天が第

大炭層發見

有明海沖の島の海底にて

三井鑛業が試掘出願

億萬噸埋藏の

染病患者調べ 満鐡沿線の

| 大学田十九日景電通||三井振梨|| 電機係覧に一億萬順と推演される大院田を奏見せるより有可潔全面|| 東麓崎覧に一億萬順と推演される大学田大成市場所の大院層を存する 大学田炭坑と連続すべき部議にて 大学田十九日景電通||三井振梨|| 電機務點に出願中のこころ以十區

日 高震飛線における十一月中の養生 ・ のうち駅チアス六十六名、 ・ のうち駅チアス六十六名、 ・ 本十二名、チフテリヤ卅三名、 ・ 本十二名、チフテリヤ卅三名、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 ・ で、 を、 ・ で、 、 で、 、 で、 ・ で、 、 で 、 、 で 、 で、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、 、 、 で 、 、 で 、 、 で 、

西廣場に八階の 製紙工場より教火火禁猛烈事務室 震島郡比婆郡山内東村三日市比婆 機七十至を焼き三時代蝦火、駅因 七郷及び二百

神品郷食のマーケット、一際は店 事務所、四際、五際は影響者向き の質家、六際、七際は影響者向き の質家、六階、七階は歌りを言いま 立派なしの、地路は和 を見つくある現狀であるからまと を見つくある現狀であるからまと を見つくある現狀であるからまと を見つくある現状であるからまと

大連市では市中でも最も目披の場所である西殿場元市立女馬校続のまたないいからこれが利用が供を研究中であったが、近虚に職券等の手で数けやすると強てオートを整てたらさの数もあるのからこれが利用が供を研究中であると強では一下を整てたらさの数もあるのからこれが、近虚に職券等の手で数けやあると強であると強であると、

(L)

きのふ常盤橋にて

昭和五年十二

=

+

月

連暦のはるびん鬼にて騰連の響き無所も低大内原維持の子廿二日大 高校入學試驗

西田氏講演會

アトラクチーフを意匠

テリシャスな風味

本治(大連) 5109苦 みな(キチ酉) 9888苗

校六年度入學試験は去る三 電画」官立高等學

林洋行のクリスマスケーキ

寶却棟數 所在 初音町二〇六番地 五 棟

なるほど、東京のモガにも、これるほど、東京のモガにも、これるほど、東京のモガにも、こ 就モガが田舎ものと彼に、説明力なもつてゐた――こ。 たりズミカルな感覚は恐ろしい魅 るほど、よくすべるから大股で

諸症に著効がある

心悪く嘔氣を催し生水出で胸ふくれ腹はり筋ばり痛み

瓦斯たまり腹鳴り放屁多く

又はしぶり腹

^{援中通貨的}製計加速 院醫井帽

の頭痛ニノ

11/10

服で充分でする

を表際防止の

でに

を

表際防止の

で

を

を

を

表別

に

の

を

に

に

トツカビ

一月物を書され

方複

2年21元球

價定

睡暖の不病。安心

を達する確實の効

D 華 編版 三 空 管 院

を以て容易

應用の目的

9

一院に中越進量

ゲップむねやけ酸水を吐き

食慾すすまず又は進みすぎ

胃腸薬のラフンは左の

てかり近代解表情にあい。

其他胃腸障害より起る諸症頭痛めまひ動悸、睡眠不安

动交

胃腸患者よ治療に真剣なれ、嚴重に多を選定せらる、光榮ある事實は、如何にタラコンの特に醫界第一の耆信や、大學教授等、著名の特に醫界第一の耆信や、大學教授等、著名の特に醫界第一の耆信や、大學教授等、著名の特に醫界第一の耆信や、大學教授等、著名の特に醫療等、一般知識階級に愛用せられ れ町時タラコンの眞價を實験あれのではないか、徒に遅疑して時機を失するが築効が顯著であるかを、最も雄辯に物語るも

一全國各藥店にあ 大进市选择与名列水平语 在

洲刺

消费

ーかうなつては、この声が、時代に さり寒されてしまひます。お郷 のもてない道、アコポコ魅力の のもてない道、アコポコ魅力の のもてない道、アコポコ魅力の が、時代に を道、腰壁舎の質店見たいな家・ を道、腰壁舎の質店見たいな家・ を道、腰壁舎のでは、ある女が進み さい。それは二三年前のこと、一

lar walled

実 努 質 殿

東京市日本福祉等市町三

市

谷町三丁目

川ゴ

ム株式會社

发生的大川區 Y 形式 斯角 滿 善堂 文 房 具 部 電話四九九 四四三〇六

て、それら異性の概念に表れ來で、それら異性の概念に表れ來

今はモダン焼み、スピード時代

見続への途上を、破の観座館、 不然へ、 動の様への、 ラグー て がく、 動の様への、 ラグー

「無数の、瓜質酸の、糖腰の…

瞬島のなく音のほがらかさか

劃期的に進展せる 心療法

定代の神農、超人的の偉材、村井弦齋翁が近代の神農、超人的の偉材、村井弦齋翁が に新氣運漲る

●満洲淋病は必らず全快致ます◆

として皆様に喜ばれて居ります

よい薫りのする てい香水ですから真心こめた贈物 本品は普通香水に比し三十倍も 答品

堂筒井藤安體 前宫天水橋本日京東

OLYMPIAN

親茵毒に因る凡ての胃腸病にし 宮中毒のために常備さして-

内異常餘醇 (腹部雷鳴) にー

過沙《//// 0 氮

答图 營業所

を強く前に突き出すやうな参き てるれ 一種原を張つて、右の扉 ルマンが現代の概感だれ、確

連店商廉白

走

さず打通線や潘海線などか 画

滿蒙鐵道問

川鷹在 結局引揚げ 特產物輸送に 留邦 鮮銀支店閉鎖 大支障を來す 九百名

より便宜を受けてるた照検輸送警者の終除者は、夏へルビン特電十九日發』鴻磯総銀問題は最後の幕

命令に関し外称管展は十八日鉄銀の鉄銀浦勝支底に對する不管閉鎖 特許權を否定する 不法の壓迫に抗議 廣田駐露大使に訓電

鎖の態度に出たを影響へ軽緩の繁理委員を伝命してる。

言論壓迫問題は 遺憾に堪へな 内相各社代表に釋明

徹底しなかつたため今回の問題 である、今度の警視廳の取調 である、今度の警視廳の取調 である、今度の警視廳の取調 である、今度の警視廳の取調 でもは、ついては警視廳に對 し無さ注意を與へ責任者に對し では相當の措置を爲さしめます 面に對しては充分の注意を爲す のみならず期記者諸君の職務 上の行為に關しては決して不安 との行為に関しては決して不安

の影響 鐵鐵支店帳源第三谷、武部の谷真て觀電なる音を開始しついあり、 を告發してゐるさ 行員引揚は

は不當の

處置

大藏省の態度

二十日の總會に諮り着後策を認識していればン特電十九日達」で顕彰 善後策協議

0

關夷州及滿洲方面 第理方針は更に特別委員<u>を設け</u> 特院、國有境内地及び墓地の

务資、第二者

の懇談會を開い

社會局案修正か

あり関係者は前途を憂慮してゐる 一覧歌の 不主、運輸機関に至大な関係を主、運輸機関に至大な関係

口

ヤ側

調書

機關新聞「赤旗」發表

三、鮮銀の最近三ヶ年間に亘る露 育五十六萬八千二百五十七ルー アルに達じその利益は越く共三 百萬ルーブルの巨額に達するが 帳簿上の利益は極めて勘い した鮮銀の海外送金高は四千萬 ルーブル した鮮銀の海外送金高は四千萬 ルーブル した鮮銀の海外送金高は四千萬 ルーブル した鮮銀の海外送金高は四千萬 ルーブル してるた 使用してるた で、針銀の取引の主體は匿名又は 選名による路貨の實質に充りそ の總取引高は七千萬ルーブルに 全額取引高は七千萬ルーブルに

文那 國民會議

安達內相車中で語る

滿鐵重役會

大連市立機工車校の欧細問題に関 が工業學校に欧和する事だけは密 が工業學校に欧和する事だけは密

東京特電十九日経』游級では十一

電話區域の擴張

し得わるのがある。

周水子方面をも編入

寄附電話を追加受理

閉鎖は人を喰つてる。

名が探答・歌歌音を脳で語 変は定め電歌駅の存力者四十餘 の電力者四十餘

工業學校は斷念

大

觀

小

實業界有力者

召集方法起草了る

注目すべき選擧資格

地、演習用地等の一部を整理す E整理案第七さして宿舎用 R 海単用地の整理は個 R 海単用地の整理は個 事。台所管 師就教育吹養行別委員會は十八日 原案可決師範敎育改善

議會提出は二日

三、代表選出には二重要製用 bek 「おん遊めた(寫真は張作相氏)す。 「た表選出には二重要製用 bek 「おん遊めた(寫真は張作相氏) 東京十九日寮電通 安

変換所な合設立に関し関西管業

を懸談のため十八日午後九時二十

を懸談のため十八日午後九時二十

である。

である。<b

総裁の

閣僚招待會

きのふ満鐵社 宅にて

昭 広味館により直接により直接になるのは は問題を決まで越入を受験する外を年一月四日の瀬區機関和級四百 なしさいはれてある 東年一月四日の瀬區機関和級四百 なしさいはれてある 水年一月四日の瀬區機関和級四百 なしさいはれてある 中代けないが回像によりルーナル 入乳する 検査 田 か 官 恵

民政府委員親中央政治會請委員に「さなり中央と見じい監察し会改」、民及び避學以氏秘書王端離氏を同一名中郷天鵬「職學以氏を入れ三名散物會歸は吉杭省政府設職銀作様」た、これにより國民政府委員十四、「南京十八日發電通」本目の中央「佐給するの佐を可決し顧に發表し

借區料圓貨納入

口、金額四千萬ルーブルに達する。無許可海外爲替の取組は二萬

| 上室十九日登電通 | ※年五月五日前京に召集される國民會論の召出をが対は既に胡漢氏、戴天仇氏の手で世草を終つたが その内容は一たの飾りであるさ能能する | 一、、選擧及被選別変格は震部及農

風ごす

縣、市を第一、省を第二選擧制を採代表選出には二重選擧制を採

は國民黨の御手廳議員選出の前提品して選擇資格に無部を加へたる

拒めばレート引下げ

國民政府委員に

閻氏の渡日期

奉派の兩氏任命

常務會議にて決定

無難文氏その他二、三颗銀の外二 までに渡日して神戸脚近に住むに までに渡日して神戸脚近に住むに までに渡日して神戸脚近に住むに までに渡日して神戸脚近に住むに までに渡日とて神戸脚近に住むに

する関係上大連市内の現存電話を整話工事には謎からざる工いを要なる工いを要なる工いを要

各地の温度 十一時 昨日最低 林林 1000 歌観漁業間で、引いては一覧の

ロシャミ女形、 國際常識で頻繁 直接行動館で普通製製を現て代度 ではないか、それを出る接けに天羽代理大使と挑戦中であった 同 0

1ーシン! ノーシン!!

正月 早くご覧下さい!!

タメになる総物がドッサリ山のやう が三つついてるます おも にあって、 しろくて

◎合戦早⁹双六 本一の桃太郎と、 大クラウント対象をでも

の動く る、今までにない | 大阪 | 市えたり書い

て學段氏より東北銀道網完成に を整職したのは態育事であらう たるに默し、都介在氏も交流部 たるに默し、都介在氏も交流部 である。 श्रा 記念の自由は働くまでこれなな。 室内様はこれに對し政府は組閣以 総でならば、専選、地震、 の変態事業さらて鍛造が設め なでならば、専選、地震、 なでならば、専選、地震、 なでならば、専選、地震、 なでならば、専選、地震、 などならば、専選、地震、 などならば、専選、地震、 などならば、 を変え、 を変え し既可抗議するこころあつた。 部の銭道に力を假すの餘器は滸にするが常然であり、東北一局 なっては無い。他年、東北交 は管現性なく騒ふて何等、楽蝦 は管現性なく騒ふて何等、楽螺 は軽に極減であらう。 がこれなりなり かいて居り銀道投資などは歴 店舗の飯産、財店 や、チェフコ、 での航三千餘戸さ るの最近、米資 は滅鏡、は一個の紫紫を與への事性は滅の紫紫線をして假つた四洲線に軸つて南下と指紋、満 者し度に長春桃南及安華である てるる。就安素倫間の洗索線の大香酸でなつ の資力を技術のみで対派に完成 大寶庫の無限無疑の農産等は皆ない。東でないの無限無疑が出來る時は黑質ない。 き機めて燃川川間に竣工し架

ち風に直聴するの影悟がなくて き素ねるのかも知れない、何れ き素ねるのかも知れない、何れ でしても満磯は真剣に朔北の荒 が、音、あきらめが神

時節

お

Vo

E

を第である、光微の細域記者の間 につき響、驟の執っという。 院、機内扇螺獅、富三執事長は二 塩二三につき散講するさごろありむ民政党の院内役員は悠々二十三 に他不總数をはじめ解析、伍堂、七民政党の院内役員は悠々二十三 に他不總数をはじめ解析、伍堂、北京市九日産電通図 來議会に臨 八日午後三時より東京文の總数姿。『東京十九日産電通図 來議会に臨 の確蒙非機の機変なる演變を膨 を終がのさするも東非職では 成を終がのさするも東非職では 民政黨院內役員

筆頭總務に原氏か

天津白租界

還附批准

共匪討伐

失敗原因

打合せ

會日

場時

敷爲町基督教青年會館

コロムビア正月新譜

十二月廿日(土間日)午後六時半

滿鐵交涉事務

百五十萬坪を整理

國有財產調查會決定

陸海軍用地

四時能會したが二十三日總會を開 あっきいなった 國際通蓮部課廢合

勞働組合法案研究

きこれを附語す

東京連特電十八日髪 | 株介花氏の 類へてるる 第へてるる で、共産の兵力は不充分だから大 本より最ケポット午級を共に にながら事務を指数「午級を共に にながら事務を指数「午級を共に にながら事務を指数「午級を共に

局に関す 増出金州民政署長を初め田中郷子 高民政署長、二浦大連民政署財務 職地方地事官等一次英頭の新伝答 製課に等は十八日何れも関東際に と、出地の対域を述べた 各署課長の挨拶

まるさ大勝した如く報告してゐるこれ等の軍隊でどうして討伐が出來やう 商工學校の

改組方針 ▲三講又三氏○滿鐘銑縄課長) ▲山中德二氏 (新任大連民政署長) 本山中德二氏 (新任大連民政署地 方課長) 十九日着任

後援 頭痛にノーシン!! 音器株式會社

自本コロムビアンユード専賣店

電話 七七九六番、

市政府は正式に照欄ぐここに決定で交換さるとことになり同日天津

義和界還附近進青は二十二日南京

呑 放 題、 御一人樣金壹圓

●七人樣以上 明十八日から左の通大勉强で皆様の御愛用を御待してゐます 猪が 7 る \$ 錢

歲末贈答品の 破格大勉强

さればいる。 東平鵬では如何に飲み敷設した 東平鵬では如何に飲み敷設した

・ 関連は結局日支互譲の共然主義 これが総称塔養線を増設し済銀 の神器に振く勝致さき。する 東手騰ではか何に呼政能にせよ 東手騰ではか何に呼政能にせよ

莫全權

中に決定の機様であるが、一瞬日の かの二窓の中何れか採用すべきかいことも生徒保護者會家の映種職業の映種職業 あす處都を出發 業を呼に一ケ年延

四

千八百

偽造銀貨が流れ込 すり 子やさんの書入時ださ

電鐵で賃金勘定中ザク

見、鑑別

與的情味雙な新春の気分か以て一

根據を襲ひ

から京都智思院の鉛錐が聞かせ、

、こいふ程度であるが一般市民は注意すべきであるさ警察監局では臨つてゐる、なほ出所系統は一切のるが、十八日南滿電氣で電車賞金融送中驟くなかれ五十錢偽遊銀貨二十五傷、十錢五傷、五錢二傷ちずク~~五十錢、十錢、五錢の偽遊が瓔はれ昨今大連點~庭け出る金網だけでも根盤の縛に率してりずク~~五十錢、十錢、五錢の偽遊が瓔はれ昨今大連點~庭け出る金網だけでも根盤の縛に率してり時刻をひそめてゐた偽遊銀貨が年末をめがけて再び大連市内に流れ込み銀行の窓口、顔底の錢程か一時刻をひそめてゐた偽遊銀貨が年末をめがけて再び大連市内に流れ込み銀行の窓口、顔底の錢程か

水上署で嗅ぎ出した禁制品詐欺 い引つか 中味は眞ツ白な偽物

ペテンに掛かった事

中名の整修設三百覧た二十日より 大名の整修設三百覧た二十日より 大名の整修設三百覧た二十日より

日露堂において展覧に供

してあたがしての結果

暴風に遭遇す

旅殿報目町一丁目殿田伊之西(FE) 加へてやると神道とたものである なってやると神道とたものである なってやると神道とたものである

右は全くド

日本畵展覽會

本社講堂にて

飲不能の経支那人を見告め政職へ十八日午後大時ごろ公社総市中を

取りは其場であ

かも十八日中に再び飛行カルヘナ

院で加黎中であるが軍

脅迫で罰金 三十圓也

洋橫斷

てある物なのに受取りに来ないが 地端 中四番 無廊にある合計四日 十五日から五月八日まで五十五日 | 獣心ても髪加方を動跡して来たの運送店の援ひでハルビンに送られ て繋びたいさ水上製に成け出たも | 機関市では市棚二十周年記念さし | 獣間市にて潜域を囲産業販売を含むったが、済域に対してルルビンに送られ する代勢についてのみでも調査と | 機関市では市棚二十周年記念さし | 獣間市にて潜域を囲産業販売を含む。 する代勢についてのみでも調査と

と84・エクドマルク歌成と云ふという、同氏は論連さ共に穏を調査というスカヤ歌のザ・イースタンので、同氏は論連さ共に穏を調査というないで、同氏は論連さ共に穏を調査というのは、ルビンにおいて既につぶれたことが明明したので、同氏は論連さ共に穏を調査という。

に随って調査の手を進めると 中味詰め替へをやった際間とのが酸しある しゅった はいまではそのが酸し 濱松産業博に 滿蒙參考館建設

職くべき歌歌を自告したので公主 のお歌市中で一き歌ぎするため鑑っ 会お歌市中で一き歌ぎするため鑑っ 会お歌市中で一き歌ぎするため鑑っ

にが愛る四位は不時数水した。と 機は縦鍼な織けカルターナに着い をでする四位は不時数水した。と

關東軍 旅順入城記念碑前で舉行する 但例により 一月八日

は他に他めきたち谷木署長代

だが、滑るのは危険だ

スケートのシーズン漸し來る

ンクに水入れ

管・管、管理性・中學校、工大、師上は女具成前より西へ会學堂、小 學校、女學校・中學校、工大、師・

御歌評めらせられたるのち午後零時五十五分東海ル聯御餐時十五分大鷲御所御出門、腹ぶ翳御發車遊池なる多歌御篋時十五分大鷲御所御出門、腹ぶ翳御發車遊池なる多歌御篋田で見たので泉太宗陛下にはこれに残立ち令戦十 のれて四年になるので泉太宗陛下にはこれに残立ち令戦十 のれて四年になるので泉太宗陛下にはこれに残立ち令戦十

けふ多摩御陵を御親拜

先帝御愛好の品々を供御

年 増加を見越し列車増結 始の お客さん

に満洲の唐記和聖者は高鏡扇蛇部 に満洲の唐記和聖者は高鏡扇蛇部 に満洲の唐記和聖者は高鏡扇蛇部 関節會と言ふことが音楽やう、

例年通り卅日から一月五日

本猪香油

提出案は骨板きださかで

たっぱくである 左の如くである 大連――泰天間第一三、第一四 列車各一輛増結 第一七、第一八列車各一輛増結 第一七、第一八列車各一輛増結 満鐵旅客課の書

んの方が

のこの課想により例年の如く三十

一年日より電然地加するも

滿頭旅客駅では年末年始で鐵道の

東間の旅客列車に客車場総運搬を 七、第八列車各一輌増結間、大連――長春間、寒天――安 | 参す――安東間第一、第

小兒保險法案は

中 込が 多いのに對し豫第 出たものでその點こちらなぞは 出たものでその點こちらなぞは となるながあれてないといふさころから

學生航空聯盟に

海防

義會が

飛行機寄附

法政の訪歐飛行に使用か

巨人れ

一市であるので相密質要なる の要解に離る人口十萬餘の赤毛くせ毛山け毛折毛。防・庫均赤毛くせ毛山け毛折毛。防・庫均本糖大阪西區都中通一三宅堂

簡保の 局經理課人大津養雄氏 議會が通過せば明春から質施 大津遞信局經理課長歸來談 延長 る筈で生れた許りの幼兄なぞに

会可密東本テル跡で出張即置 信では十六日から廿二日が市内信 活では十六日から廿二日が市内信

京中のさころ十九一人

我子戀しさに

舞戻り捕はる

家出捜査中の人妻

究の結果、いよく参加するい や報告が主で序に

年末年始の放送局の趣向

全國ファンに聽せる

徐夜の鐘や

をした結果、除夜の鑑は三十一日 は大阪、東京解放送局で趣味を敷 は大阪、東京解放送局で趣味を敷 は大阪、東京解放送局で趣味を敷

決定、教七十年の清宗教者館をの結果、いよく参加すること

ーターの願ひもだし難く際の落戦 リンクに一度水を入れて見ようさ リンクに一度水を入れて見ようさ てすべることだけは断線止められたい、まだ蘇脈の十月三十日、來れたい、まだ蘇脈の十月三十日、來れ 野様様だそうな、大小無数のスケ 戶谷、盛兩博士

送別會頗る盛會

日ヨリニ中五日でデ

大連醫院長戸谷、顧院長盛開原士やからヤマトホテルに開かれたが年からヤマトホテルに開かれたが年からヤマトホテルに開かれたが年が開かれたがまり、一般市民艦の送売の割に大き戸村井啓太郎氏の送売の割に大き戸 し一同杯を繋げて同席±の健康をて守立てられんこさを親むを特徴 の関係を今後さも大連市民によっ 一百數十名すこぶる盛會であった 時代明會した、會する 社會事業であるさころの滿

弊店の責任と自信とを以て只今が今後絕體にない最底値段である事を斷言

特價品の新柄多數差加へました

致します。吳服物の御用意は只今が絕好の機會で御座居ます

交戦で巡捕一名重傷、一名即死

名を逮捕

土嶺大和町の騒ぎ

盛んに遊興 石炭を盗んで

金波無地

金波小紋

九圓八十錢ヨリ

羽二重肩狸

二圓五十銭ヨリ 五圓ヨリ

圓ヨリ

縮

圓ヨリ

三圓五十錢ヨリ

市内壁町一番地西三號編織本社火地湾口壁の殿は出場するので十八日地湾の殿崎であるで十八日地湾の殿崎であるで十八日地湾の殿崎であるで十八日地湾の殿崎である。 教容所内の周振深にして実践の上を察取した外間後歌画にわたつてを察取した外間後歌画にわたつてを察取した外間後歌画にわたつて より流繊本社域房用の石炭的に 所内の周振海へこと発明、飛行き

記念品を贈る 還暦の小關範士に

釈温の低下

開東職館道教師小闘教政総士は明

新からつて六十一部に連するので 高野海教院・以下全議側の知人、 京談に配りるため影響説の知人、 を受けけることになり一艘より会師 を受けけることになり一艘より会師 を受けけることになった、なほ車 がままりまれたいさ

武道納會 小園子署では二 十日午後一時より同署復武場にお いて署員の武道網會を行び乗劇道 の紅白試合をなすさ

日下

の歌を使らして原かられた三 地がは、ロシャ町、水明和大郎に帰生町に新設された三 が一番をも、日本の歌がはらないの スケーター、大連器がはらないの スケーター、大連器がはらないの スケーター、大連器がはらないの の歌を使らして原るのは大

新型多数到着しました 半 衿、帶 揚 げ、睡

身、被布デンチ、子蓮用ヱブロン類、新柄帶揚げ、腰紐るい特價品新着

#800CC(-#)\$5.00



家具類賣却 会器等を安價に資却す來談を望む 婦國に付客間、書齊及寢室用高級家具並に

キット御滿足遊ばす 贈答品 は

共通商品券發賣

皆様の御信用の厚い浪車洋行の口品の確かな浪車洋行の口口 歲暮御贈答品購大賣出し 腰側の痕率洋行へ御用命の程御顧ひ申上げます。 特側を以て提供申上げて居ります、何本御贈答品の御用は良品 多種特側を以て提供申上げて居ります、何本御贈答品の御用は良品 多種店内には御贈答用さして最も好適の品々を極めて豐富に取揃へ、一個 開催中

渡速町の 電話代表五一七

加州浪人の依田八左衛門の娘、 の軽下、減しの新内部りで見の軽下、減しの新下、減しの新下、減しの新内部りで見まれた。 りますさ、人一僧に寒さが身にこすな。お野さまの暖からこれちや 三三回牌四回目》—— 駿豆地方大震災 募集の音樂會 來る廿一日夜協和會館にて 出演者ごその曲目 に終心の酒な五郎八茶碗に注 ます」 映畵週間をひかへ 各館新春映畫陣 現代劇陣を布く帝國館 大いよく 差しせまる今日に至る 大いよく 差しせまる今日に至る 大に乗り正午ごろから罷業民態に 入ったが、これに監督スター連も 大ったが、これに監督スター連も 大ったが、これに監督スター連も 大ったが、これに監督スター連も 大ったが、これに監督スター連も 大ったが、これに監督スター連も 日活の監督 門琵琶一田村邸「法日山田中旭 村田實氏 獨奏「ワルツショバン」関 理化學研究所鈴 發賣元 鐵 公 全無害……では、一日本酒二日野り日本酒二日野り、一日本酒二日野り、一日野り、一日野り、一日野り、一日野り、一日野り、悪 店販賣部 ******************** 商店 **古貝文学書**滿 満 女 「野 商 人 長野原長野市岩石町 振替長野八八七・電話四七九番 ルテホ泉温域岳熊 店 三根眼科 Columbia Viva-tonal 本警務學會 图 號六〇百第 (上仕一ニガホマ色褐) 也圓十五金價正 インコのアコニー 211-111-1 リョ日十月二つ あなたのために 一音量を御比較御研究下さいまして御買上 デマ日五ブ スおお 婦かり は 大 ! ちも 人 中最も優秀なるここを断言致します。歩を見ました。今日のコロムビアは凡ての蓄音器蓄音器の發聲はコロムビア製品に依つて革命的進 京氣挽回は 命 全店商品 カトにはコートにはコー 例年になき大廉賣 氣持のよいのは 本年流行和服と洋服棄用の には三百五六十 には三百五六十 には三百五六十 の被この 的 是非一度御來店下さい げ下さるやう特に御願ひします -二割より四割安 先づ 銀連の街 堂食大階二 n 氣持から 北京料理 扶 す天ジパ標 賣

-0

晉仙 監 館

三四割安

回回町勢伊

〇四八話電

お買上一回毎に進呈

| 1 | 鎖

世服 店

m Contract

紀州蜜柑輸入

愈を節に入る

四高率を6保護関税を突破して銀日 既感に起かんさしてるる で 1 本へ輸送。
「上海特理十八日整」
のロンドンは十四代ンス十六分の
中で配かれて
一で配かれて
一で配かれて
一で変した力明
一でであれる。この
一でであれる。この
一でであれる。この
一でである。
一は既に恐怖の域によで達し十八日
一でである。
本をの前に配いを表に、
一でである。
一でである。
一でである。
一をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をである。
・をではなる。
・をではなる。
・をできない。
・をではなる。
・ 銀安で物質急騰

蒙古銀行の創立

生活者は恐慌

不況で實現遅れん 日下の。版であるさ『長春電話』 七半萬元の出資は網鑑不可能なのが おっち 一番 一般であるさ『長春電話』

鞍山銑鐵の賣上豫想 少しも無理ない

不景氣も今日がドン底らしい 三溝石炭課長視察談

小賣市場食料品

二分六厘方低落 魚類の下落が大きい 十二月十日現在調查 局が縦の

はいっていた。 というない という はんだい という という という という という という なるまい という にはわが なるまいという という という はんがん はんしょう という はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょく はんしょ 支輸出の意製の被る苦 況ナルじ

はおける数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類一覧下落の際、本山における数類のであり、

産

小し高聚も人類よく暴騰を物をの反動を入れて暴騰を変の反動を入れて暴騰を変め反動を入れて暴騰を

豆は暴騰

全滿輸組

本年の近海航路

不振裡に終始す

昨年の運賃に比し

三割三分方の低下

あるか、又は金解類にあるか?上 を表しまって、金解類の とは、その一部を成せるに過ぎ であらう。たい故に、金解類が競数 であらう。たい故に、金解類が競数 であるこさは明中に電脳は外ので況に であるこさは明中に電脳で別で況に である。たい故に、金解類が競数 である。たいなが、一般であるか。 と、たき見紙の悲観人類である。たれ に、たき見紙の悲観人類である。たれ に、たき見紙の悲観人類である。たれ

小将に漬た物もあります

株(保合)

升升队 八十四圓十六六十

■日清汽船鼓出机

選行 四四六、六一八 三一、四 銀行 四四六、六一八 三一、四 銀便 四一、五四三 二、九 加 五六二、八六四 三九、六 九 五、四八七 〇、五 五、四八七 〇、五 五、四八七 〇、五 五、四八七 〇、四 五、二、八六四 三九、六 三五三百分比 豆油取引改善

四四六、六二八三五八、六九九

まる 管理を見る機様である を職合 態識して齢越したが近くい

要は、 後取服所含験室に続て豆一時間 の一大の回に譲ることになった。 大の回に譲ることになった。 大の回に譲ることになった。 協議纏らず 鐵嶺官商の

特產買占 法庫門方面に 進出

なりませんと意識込み、本月上 をはてした食め同地がから観識市場 をはてした食め同地がから観識市場 をはてした食め同地がから観歌市場 がありなり、本月上

富市も保合

四月末 三七0 美10 美200 美200 四月末 三七0 美10 美200 美200 出來高 七十四車 全包 朱(出來不申) 每 付 大 引 5 條(後込五九三〇 六〇〇〇 十 上 4 三三五〇 三二千枚 豆 柏 一八四五 三千枚 豆 柏 一八四五 三千枚 豆 柏 二八七五 一八八〇 出 水高 五車 二五車 出 次高 五車 二五車 出 次高 五車 二五車 二十八八〇 田 水高 五車 二十八八〇 田 水高 五車 二十八八〇 田 水高 五車

北濱寄は大林十銭安大新二十銭高田をおして電市・氣配優らず新日十銭安五て電市・氣配優らず新日十銭安五に電をか入れて電市・氣配優らず新日十銭安五に電をか入れば野球大保合なは野球大保合な

四日 日日 日日 日日 日日 日日 日日

を対している。 を発え、果實は一割二 を完、果實は一割二 を完、果實は一割二 を完、果實は一割二

本のでは、かる鬼で、連した鴻ヶ 大港のていかる鬼で、連した鴻ヶ で、て交渉があったで、は、上部る で、て交渉があったで、は、上部る で、は、大部の間違にらう、一大水 同組合は販賣數量協定の組合で、 あって、 あって、 あって、 あったが何かの間違にらう、一大水 同組合は販賣數量協定の組合で、 あって、 あって、 あって、 あって、 あって、 あって、 あったが何かの間違にらう、一大水 同組合は販賣數量協定の組合で、 あって、

からじは高を養さた。 に治艦の吹良さ に治艦の吹良さ は があると共

大豆 三七一五 单个 七〇車高梁 一〇六九車~ 五二 申 和四一二二十枚 四七 1枚 一一和

東城在高(十八山) 較合即流

田村草三氏は潘澤、吉禄各田村羊三氏は潘澤、吉禄名田村羊三氏は潘澤、吉禄名のため十八日朝半行したが二十七のため十八日朝半行したが二十七大豆標準見本査定會を参配して韓東するさ

東京神田一ツ橋通東京神田一ツ橋通

特價 全五卷一時排 金二十八回 《海》等每一四人十卷 問記式 (四六倍判・全五帯・銀頁二十餘頁) (四六倍判・全五帯・銀頁二十餘頁)

卷

出

來

(即時配本)

とのなからん事を望む。

(乞を込申お刻即・守嚴切)

代の不可抗的な要求に驅り立てられ、 用たらしめ、 大綜合體系をなしもつて社會科學鮮典を不 經濟學及びその關係の諸科學諸思想を悉 は東西學界の精鋭二百名の協力執筆を得て の覺悟をもつて生れたわが「經濟學辭典」 せられ、時代の急速なる歩みに遅れられる を期せられたる士の逸早く本辭典を座右 に匹敵する。荷も現代に於て諸方面に躍進 網羅し、嚴正周到親切なる編輯のもとに一 して熱誠なる歓呼をもつて迎へられた。そ は、果然、萬人によつて「我等の辭典」と るは武器なくして戦ふに等しい。ここに時 經濟は絕對に不可避な問題をもつてあらゆ る人に迫る。經濟學の知識なくして生活す 凡百の經濟學諸社會科學の著

特典
【右類的中一冊が無代に當ります。 特價 賈 (定價七圓五十錢) 申込募集



世界の何か 大系は、 乾燥無味な從來の科學 國民の一大科學エンサイ めども盡きわ 眞圖版を挿入し 一線的 低調なる安價普及版流行の折柄

百部限

込 申

· 選舉 分賣 各一册は ・ 選舉 分賣 各一册は ・ で 第二冊は ・ で 日 一冊は

全全全会 十一六五 百十十五 申込次第 即時進呈

一種を除く外は左記の 九一ノ一町錦區日神市京東 新 二三四京東替振 番の四

田出 染化『有無 料學化化化 と一題 の と一題

製本全 同時に 來す中 一込と 部出 配本

常は甲乙丙丁の四種に區別・電流は各十個、索引は正篇六日、用紙全部高級アート紙 特 - ト紙、豪華版 架を無代進呈し、配本さ を部申込みの方には、完 を部申込みの方には、完 同時に發送致します

が最後の提供こなるであらう。 科學的知識は今一段の進步をしてが一般に普及してゐたならば、一 新波戶博士日 和田三造氏目~ 八の常識でなけれ しいけてる 般に普及してゐたならば、一般大學若し今少しく萬有科學大系の如き自歐米人を凌駕する優秀な學者が勝く 八は歐米人に比し、 科學知識あるものは榮え 教養に於て歐米人に対策が缺切 氏日~ る次第である。 本大系の如き大叢 あるっ ばならない 卷二

そに、其信綱 卷三第 卷六第 索 31 理學博士 內田 字 農 學 士 橋 本 薫 郎 巻 郎 士 内田 惠太 郎 理學博士 凌邊萬次節 理學博士 石原 純理學博士 三枝素雄

續

編

卷

文工工工工 文工工工工 案業業學 数

删别

工學士表共彰二郎工大教授養山衛平工學士表出宣掌 卷六第 卷十萬 卷八第 卷七第 卷九第 法 18 學 解恩博士高月叢一郎 解恩博士 吉田童信 學 解恩博士 吉田童信 人自人 水橋兵 文然類及人 水園 市 カ . 4 **E** 計 計 下公 畫生水園 大種 文學博士 島居龍龍 型 理學士 鈴木雅治 医工學博士 始本武藤 大學博士 始本武藤 大學博士 始本武藤 大學博士 鈴木雅治 氣 工學士成職勝武 工學士成職勝武

人遺人植地 体 球 の の 気天科 体學 容 子養。これに再版を許さわから、思った。今回完成紀念さして在庫品各卷三百部を真に本大系を指いて他に求むるこさは出來之、然らざるものは衰ふ。科學は最早現代員に本大系を指いて他に求むるこさは出來 好機を逸せず速かに 好機を逸せず速かに申込まれよ書は俄かに再版を許さぬから、 (六卷) 筆者 國山永 卷三第

話眞葉葉産業學 農學士

卷五第 工學士內醫邦發 矢野 道 也 料田日出刀

結長と美容 御婚禮御恙附 ミトセ化批料本舗後接 大連西通九 常盤線ニ向 2 年 松村ビル階上・第三五九九番

> 支店所在地 范承屯、長春、吉林、撫順、本孫謝、安東、樊隆氮金州、曹墉店、魏子高、鼓山、奉天、小西闢、開原、公主織 曾株社式 頭取

金 大連市伊勢町六十a 满

資

九番地

宮崎直二氏著 西野喜與作氏著時事新報記者 山口 太雄心著 會 實業之日本社編 手形の憲言方と見 財 型 こ大姉妹篇 財界三両傳 策 坚 濟 の組 奮闘 職を一 病失東京縁点式 東京線点式 一丁目 宮 を 物 血 涙 鶯 語 3 0 實業之日 あ ٤ 社

貢

6

最新刊 面人上製造料拾取錢

品 一本日 治つた天下の名葉パンデイお祖父様もお父様もこれで マンジョウ味淋 贈りなって オジローアン器曲 純 称へまし 臨はまし 古意 スの 新しき味 名 **麥精腦** 朝鮮製樂林式會 野田蟹油株式會具宮內省御用達 寶

に批判し、又その奮國的經歷を叙して、紙上に拉し來つて、その人物を縱橫一現代日本の財界を重かす巨頭連を の進むべき道を指示したものである。敢て江湖の讀書人に贈る。

不况時

代の吾が財界

飽くまで大科學書完成の

した。見よ尨然たる大册、正續倂せて初一念に向つて邁進せる我等の萬有科學、この時代的流行に超然こして、前後六

輝く近代科學の ・

対に愈々完成の日に

1

の總結晶にして

クロ

~

ザヤさして、

其質に於て、

其量に於て

學界の全知識を壓縮するれアップッーディトなる

デイトなる現代科學界の第

のなきことを断言する。

而かも其内容は

も此右に

知識

理解安からしめ

こ異り づるも

の鎖命令を即時取消

規の外交々渉希望

外相、浦鹽鮮銀支店問題に關し

勞農政府に抗議訓電

日露修交基本係約の 日露修交基本係約の 所状に回復せしめ以っ 原状に回復せしめ以っ

鐵道建設

さて然りさせば銀の將來や如 の抗論な特別は一大日子の に関係を求めたる後十九日子子族 の診解を求めたる後十九日子子族 のになっては 浦鹽邦人

哈爾濱邦人ご頻々電話で打合

電学民衆は十六日際語で課意業を 管学民衆は十六日際語で課意業を にさる選挙案さらて来源會に提 のではさる選挙をして来源のに提

中野氏辭任か

し誤解を求め正午覧會した

シャ側が時々妨害

は食性ある政治家の操きて振出すること、なり全く階級を開ての設定をでない」さいつてをり悪能者内にも送案が明論及び軽く成役を解析したといってをり悪能者内にも送案が明論をできる。

八の善後策

業常止により五日間内に委員を任電歌は十七日夜悪鱗針銀支店の響

一、第十二回國際勞勵總會に於て 採擇せられたる勧告に就き帝國 政府の採るべき措置に關する件 「、昭和四年法律第十、十一號へ 屬議防に關する法律〉施行期日

閣議決定事項 定例閣議々事

つた最を述べ次で終続事業総一に、これな解院審戦に配布する事さなる事となる。五日策取解を終し 算練要を説明して各閣僚の派認を缺席)井上蔵相より昭和六年度像

高松宮兩殿下

中交極より大阪に能送事権大學等 中交極より大阪に能送事権大學等 を整動その他については今後交部 を整動その他については今後交部 大阪職職の本談を得たがこれに要 大変調査を得たがこれに要 大変調査を得たがこれに要 が、大阪職の上談明した 『ナポリ十七日發電通』高松宮 同妃南殿下には本日ナポリ東南 の記念物ネプチューンの神殿を の記念物ネプチューンの神殿を スタム御訪問 ゐるが目下濱川省根の資際未だ癒 は結局が戦するもので見られて

スペルピン特電十八日曜 素で會見し満洲における蝦道問題 表で會見し満洲における蝦道問題 東鐵管理局長

一般道是官チエトウエルコフ氏され、 一般道是官チエトウエルコフ氏され、 一般道是官チエトウエルコフ氏され、 「天霊特電十八日襲」 宋元明流古 名歌感鬱會朦朧の用性を帯びて南 北支那を腱誠の脳西利人即中解は 十七日天津常礬まテルにおいて花 市は完成しつ。あるが統一後の 一は完成しつ。あるが統一後の 本方針数が一段落を告げた後に おける財政が一段落を告げた後に おける財政が一段落を告げた後に おける財政が一段落を告げた後に

財政問題ご考へてゐる、南京政 準備も出來てゐないやうだが困 準備も出來てゐないやうだが困 が、同時に明年五月に召集され か、同時に明年五月に召集され

御眞影の傳達式

漢口事件の

來る廿三日關東廳で

賠償交渉成立す 目下外交部で起草中

西軍整理さ

布するあるのみにて再び昭原に代表を派

「天業特電十八日餐」山西前後間 ・ て山西軍隊な整理したで、 ・ では山西の財政能力の影響内に対 ・ では山西の財政能力の影響内に対 ・ では山西の財政能力の影響内に対 ・ では山西の財政能力の影響内に対 ・ では山西の財政能力の影響内に対 ・ では山西前後間 ・ では山西が大阪神のできた。

支那三電信會社に 威嚇的通牒を發す 强制回收の決意

民政黨總務會

草案の内 般軍縮會議

はればならの一ちんこさを要求す的に質に暗盪一者に銀安の前途に

まる九日勝會を告げた、 格意楽は かれてぬた 国際職盟軍権機能変変の起草な 了し、 年開催の軍権本會議に上程され 國際聯盟の重

の實施を一時停止して

關東聽經濟調查會第二許問事項「

來る廿四日ごろ開催して

第二諮問答申案決定

會の際、イギリスの代表セシル服 のアメリカ、勢襲ロシア等の が表く出席した、今回の参覧會係 れる事六回に及んだ

▲入江正太郎氏(滿殿奉天公所長) 十八日朝着急行にて事務打台せ のため來連 一十八日朝着急行にて事務打台せ 一八日、一八日朝着急行にて事務所長) 十八日入港大連丸にて來連 一一十八日、一日。朝 一個「滿線な辭したので二十一日。朝 のばいかる丸で郷里に引あげる さ

國際職盟軍締縄偏委員會は一九

委員會の經過

仇氏の施政演説 各種學校の施設等

上海に日本文の

共產主義宣傳文

たさ(奉天電話) 奉取引人代表

総職務の発程がにつき障害した にて運転中の取引人に禁する満城 にて運転中の取引人に禁する満城 にて運転中の取引人に禁する満城 混保見本查定

四十九圓七十銭さ大小けらた鑑っ一場において開催されるが本部から九圓五十錢さなり結局八十銭安の一章定會は二十一日公主総農事試職刑丁度を記したが再び 引ゅい おいて開催されるが本部から 歐洲に豆粕の

棉花技術員會議

滿鐵交涉部組織

三課制に改正を見ん

地は村上理事を観官民終百五十名が大力であたが単議をが配の融解を数であることを「一般」の近く繁美の目を順が、こ既に分れ探信され一行は機械的なってるたが単議をが配の融解を数といってるたが単議をが配の融解を数と

おりま能のように行はれたが監日 を重仏楽部の職業を十八日学職事 が記様子単職器施護完成披露を乗れ

銀教濟策の望み薄から 鈔票大關門を割る

支那前途の難關

財政問題の解決

阪西中将の時局談

十八日場引けは四十九圓七十錢

沢八十九と

天港に在る母良氏に顕書を指加も ため旅行先から出席する密助を取めてゐる一跳によれば既に 伊瀬賢寺郡長は浜線巡視中であるでを監察すべく目下張學良氏に数 一大連發後行にて赴公出席しなほびた際家すべく目下張學良氏に数 一大連發後行にて赴公出席しなほどを開発している。 大港に在る母良氏に顕書を指加る ため旅行先から出席する密

東鐵の驛統制 内地種らず

各品保合

◆定期後場《銀址》 ◆大豆種本保守》单位厘 限月寄付高址安值大引 一月未交500 5010 5000 5010 一月未交500 5010 5000 5010 一月未交500 5010 5000 5010 一月未交500 5010 5000 5010 四月未交500 5010 5000 5010 四月未交500 5010 5000 5010 四月未交500 5010 5000 5010 四月未交500 5010 5010 5010 四月未交500 5010 5010 5010 四月服 5010 5010 5010 四月服 5010 5010 5010 四月服 5010 5010 5010 四月服 5010 5010 5010 四月 5010 5010 四月 5010 5010 5010 四月 5010 5010 5010 四月 5010 5010 5010 四月 5010 5010 四月 5010 5010 5010 四月 5010 50

情見本作成の件等につき協議をなり ・ 事に観号において際會一、機械販売 ・ 報本に関する他二、実権販売権 ・ 機械販売を開放す齢は二十日金州農 ・ 機械販売を ・ 機械販売を ・ 機械販売を ・ 機械販売を ・ 機械販売を ・ では、 ・ 機械販売を ・ では、 ・ で

南部では九州の北部が最

銀價暴落の話 支那經濟界の脅威 卷 ・リヴアセツデ氏は、英

中 今年級の二十一片八分の七から に暴激して、經濟界を離かとに銀 便は、その後滅分頭像するささも に、水騰を保つてゐまとたが、十 でも世界人口の紋状骸が、貨幣さ

昭和

至一八七〇年の此郷にくらべることでは、今畿の比較を金一男銀十四次の上でなって、これな一八六一年が リヴァセツヂ氏の研究により

であります。さけわけ戦争の影響にするのが、まこさにその通かりであります。さけわけ戦争の影響は支那その他我國立警接な響源を及び、まこさにその通かにするのであって、現に展派の銀管にするのであって、現に展派の銀管を表現であったが、上海市場に大きな経験を及び、まこさにその通かとは、まこさにその通かとは、まこさにその通りであります。

十二片四分三、最低五十八片八分 三であつて、能々四片八分の三の 転をもつて、上下したのでありま す。即ち銀像の地位は高く吐つ職

本 は 世界大戦は 後方職に、 意振発の
一段、本価監察が作つれて監察また
一段、本価監察が作っれて監察また
一段、本価監察が作っれて監察また
一段、本価監察が作っれて監察また
一段、本価監察が作っれて監察また
一段、本価監察が作ったのであります。
しば、
を
はで書の高度を再現する
はで書の高度を再現する
はで書の高度を再現する
はでも、
とはで書の高度を再現する
はでも、
とはで書の高度を再現する
はでも、
とはできる。
はでも、
とはできる。
はない
とはない
とはないい
とはないい
とはない
とはない
とはないい
とはないいい
とはないいいいいいいいいいいいいいいいいいいい

実際一八七三年にドイツ帝國が、 かつた」さいふここであります。 間のロンドン思塊相場は、最高六金本位線が採用する以前、四十年

る輸出が調増し、その決勝用さ らのは

需要が選ぶ、延いて貨幣用の観

できるだい、神助戦争が撃渡されば、 に世人の楽記するやら、観賞を に世人の楽記する所でありませう なしく低低にあつた戦性が、世 なしく低低にあつた戦性が、世 なしく低低にあつた戦性が、世

年の米國人は数十八年の憂認、大地生代年齢な比較するさ一九一〇

同人け五十盛である。なはハルレー氏の調査によれば十七世紀に於いて日本人は四十、米 どからでは 関 信を実践させた。 版質な暴騰させた 手の取り早く時

に患部を塞すのが目飾ですから水 機温に依つて補欠無数して行く間 機温に依つて補欠蒸数して行く間。 かないここになりますから十分用かないここになりますから十分用でいてのお聴り ではないやうですが、油臓をするではないやうですが、油臓をする 手下手は直にその効果に影響する 等の時は腕に用ひます、湯布の上 等の時は腕に用ひます、湯布の上 が腰炎臓炎 分を消され油紙で十分に瀑布の上 **稿又は脱脂総を鑑して雪て、そのもので先づ黒部にガーセ、ネルの** 更にその上たネルの格で巻くので 上を稍大陸の油紙で十分にくるみ ◆温濕布と冷濕布

和でごえ行車の煙では

人は十二年長生の平均職命さなつ生であり、大正十三年前後の日本

用ひて他に

ものである げの公衆道徳 …即ち 一九一〇年の米國

温濃布も冷濃布も同様の数果のあるのが普通でありますが何れにし なりが普通でありますが何れにし でも患者の場合には温濃布を用ふ なのが普通でありますが何れにし でも患者の場合には温濃布を用ふ

月

一九〇二年十一月及一九〇三年二 ご 月には、二十一片十六分の十一さ こ いふ、その暇までの最低記録を作 もつてかく。

なりもしくは消 か、大戦後、長くはその直後には左

に関する詳細は何處に照會すれ ばよいでせうかC版中春生 ではないでせらかC版中春生 日本理を混ぜ合せた水或は海で温いてからとをはいいが、皮膚がかぶれ場いよすが、とは皮膚がかぶれ場いようありますが、とは皮膚がからとを得ふ時は注意せればない。 交野で翻修はだん く 延びつ き ル頭を仮ふ事が多くなり、從つて るのである。これは勝學の進歩さ 人間の高齢が短くなるだらう 文化の進歩と 人の壽命 凸版"銅版" 久保田· 短くなるか 3 女化國では長齢さが説明される際 をが説明される際 正十三年館時の日 を三二間通 を三二間通 を変わる。 を記さんの を確さんの を確さんの を確さんの をが多が多

る。ピアンソンの調査によれば、
もうでは縁撃の質減はない調であ ごで知りに限い

すりのに多く用ひられます。 な職態水は影響水より数分刺媒を増かした ない、含嗽級に楽器に一杯浴かした ない、変性に三杯を浴かした はい、含嗽級に楽器に一杯浴かした

◇貪鹽水硼酸水濕布

3 大石橋 新島藤

◇アルコール水濕布

野で でこえ行を 野のでは

練馬の支配下にあった時代のエジ

雑しかろ。

較らて見た結果大のやうな結果を 国人及び日本人の平、認命さな比 に基いてその平均年齢さ現代の米 に基いてその平均年齢さ現代の米

英文懷中日記入

持噺される

龜の商標

个人は約六年の

フランス、南部ドイツ、ベルジュームの分布を見るさ歐洲では中央

及び英國に於て少く、スエーノンス、南部ドイツ、ペルジュ

現今世界に於けるトラホ

食後とほるやうな苦痛のあるさころを見るさ胃溃疡の疑びがあります、一日も早く陰師の診察をお受しなさい 放臭の最も有効なる素人療法及 所科手術の可否についてお教へ下さい(一国却生)

農業實習所入學

患部に直ちに影響~

でが出來ます。そ

か(8Y生) けなければなり 最ら有効です何

し高鶫の場合は跳が

ません

水兵と航空兵

た募集しますが

方は徴兵遊除に達したら希

トラホームの由來

棚該相

▼何事によらず御相談に應じ マ質問はすべて端書の

3

です。良薬をお敷へ下さい へ大 ・ 関を国ってゐまず、原因は何で ・ 関でしばるやうな痛みを なす。良薬をお敷へ下さい へ大

なりません、微楽の扉の一部を場際でする手帳が信はれてゐましたが、 大 治療後に運動障害を避すやうなこ とがあるので経歴は皮膚を傷けないためにレントゲン療法が活はれ

胃が痛む

連世生

不景氣度外の大賣 行—店頭大活况!! 賣切近し△

英文當用日記 /イニシシュ-頭痛にノーシン

積線當用日記▲

同・公同・公局・公

應地方特約店契約

小學生日記(南縣大廳?) 遊精·20 小學生日記(南縣大廳?) 遊精·20

出納帳(附録つき)送料・の

京小河博文館

刺突換會の發育者全部に断撃しそれど、興味ある歌品が邀撃す者に黙する類仏的艦・物さして一月一日恋家屯水県校議堂に続者に黙する類仏的艦・物さして一月一日恋家屯水県校議堂に続けた窓や忠慰館店にては昭和六年の新物を選ぶるに離り本紙の愛 本紅范家屯販賣店の催し

国と探帯し十六日十三時春の安都

する監を大い 管地の登展に

に伴ひ年々人口の増加

驛構內口續々避難

既に支那側聯合討伐隊ご交戦

新城子を脅した馬賊

民江萬

附埠第一公安分局前南光華樂器公 中八日午前五時十分頃南市場入口 幸天藤でに廿日から※離防止に努力することとなったが同日から月末まで警察側と協力と警戒にあたるため目下考察中である = 1 |

司事を職五がから養火工火は見る一口方に延焼し火焰天を施す大火さなつれが日支衛防艦の大活動でより八戸な全焼して中前八時ごにより八戸な全焼して東京大地でする。 協院はタンク自動車、日本側自動 際や完全、擬都一萬餘風であつた 際で完全、擬都一萬餘風であつた 下でで完全、擬都一萬餘風であつた

本天商議會鎮藤田九一郎氏は十七 日晩金城館に同所出入記者及び各 議員を招待盛大なる忘年會を催し た

防除はタンク自動車、日本側の

をは水戸口神近で一戦を突へた 単灰土間に二三百名の版戦出現 「単灰土間に二三百名の版戦出現」

土地貸下け成績

明年は陸軍用地のみ

▲片柳吉 外總領事館醫察署長 十七日源奉赴連 本社新年の催し

車はトラックで各所から水を運搬 結婚を嫌つて

娘の家出

景品ご興味ある福引

営口支局の讀者奉仕

中學校四年生の學生の身分である。 中學生家出 長者の冬を彩ら西公園のスケー

四洮鐵道沿線の 賊影を 鐵路當局の震氣込み

機工学院の影迷微線である四兆電 機能に選時期級の影響を取みず安全 を加ふるに至つたので四兆銀路尉 さ同語線一部に襲る服数を認めず を加ふるに至つたので四兆銀路尉 三波口時速に成て外車へ駆映脈盤 でしるま、は響せる版は垂に をかったので四兆銀路尉 三波口時速に成て外車へ駆映脈盤 でしるたい、響せる版は垂に を響げてゐる、は響せる版は垂に を響けてゐる、は響せる版は垂に を響けてゐる、は響せる版は垂に を響けてゐる、は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は響せる版は垂に を響けてゐる。は をでは、 とので、 孫尚臣▲石崎洋行石崎廣次郡 本取引信託會社 中山真務 本取引信託會社 中山真務 本取引信託會社 中山真務

町のところん

常籤者には粗品贈呈

福運券

本社貔子窩支局の讀者奉仕

金百回な、夫々寄敷方な長務繁保金百回な、夫々寄敷方な食気一局からも同様で、長春正な食気一局からも同様で、

互禮會場で福引

一等から五十等まで 本社瓦房店支局の新春催し

無肥料滿蒙地圖滿州日經歐體與書籍難品等にて歐鐵之同時に贈 一、藍鐵番號は一等より五十等さし一等的米一像以下レコード屋 一、藍鐵番號は一等より五十等さし一等的米一像以下レコード屋 一、新鐵番號は一等より五十等さし一等的米一像以下レコード屋 一、新鐵番號は一等より五十等さし一等的米一像以下レコード屋

赴連の答 鎌定な變へ十九 名刺交換會 吉

が舞つたので目下郷里に照會中で 市林居留民會にては恒保に佐り昭 和六年正月の名刺突換會を左の起 行ふ事:なつた 一、日 時 一月元日正年 二、場 所 居留民會穩上 三、會 費 金五拾錢(申込三同 時で支持の事) 四、申 込 本月廿八日限り民會 へ(名簿印刷の都合上申込期限 濱田所長赴連

日より一週間の課定を現て赴連の 地定であったが、國際運輸の銀営 運輸課長の來吉のため十六日午後 運輸課長の來吉のため十六日午後 であったが、國際運輸の銀営 を応じるったが、國際運輸の銀営

一瞬を距る西方一邦里張

する答さ

聯合武道納會

されたる高等科生試験に戳検から をしなる一月十日虚順練習所に入 断の答さ

今日の案内(コナリ)

南市場の火事

高等試験合格 経戊施行 書〈やう注意されたいさをの武道院會を開催する正煕本 今日から二十九日までを期間される歌の出場を希望するさ 達へのやう宛名は成るべく丁寧に数の出場を希望するさ 達へのやう宛名は成るべく丁寧に数の出場を希望する 達へのやう宛名は成るべく丁寧になる (本) は (本

列車にて大連へ解棄のため起いた を表示されて北下のであった。 が十六日午後五時五十五分登吉長 が十六日午後五時五十五分登吉長 民政廳長赴連

古林總領京館監察署長岸柳郷造氏

愛別車にて夫人同学出菱輪頼した られたので十七日午後零時十五分

撫 展

全撫團體爭覇戰 明二十一日舉行 本年掉尾を飾る壯學

一十八日交換されたる 非響を覧する滿日撫 が開業を警轄する事 殿は明二十一日修武 一体つて行はれる。 旁島二級、補缺田中二級、古橋中尾一級、松≒二級、若葉二級、村業二級、若葉二級

右の餌倒れより視るに最後の調は

開

近く出場の豫習會

全生徒にマスク 學校の流感豫防 原

朝さ晝には全部含嗽

高等科生四名

からの髪加者は左の ロー芸能の南支 森吉

官一蔵年の衝撃

學級增設 凰城 小學生の醵金

分教場の

なり、本日満日本社を通じて送金が の申出めつた では、東校に続ては乗れて同校兄 では、東校に続ては乗れて同校兄 では、東校に続ては乗れて同校兄 では、東校に続ては乗れて同校兄 では、東校に続ては乗れて同校兄

社支局主催で

店

て尺八琴曲合奏會を催した て尺八琴曲合奏會を催した **社員懇親會**

リ (米版九条道二) 合致 仲 医 時 計 店 本付院時計多數新著 一不向の節は速時御返金申可候 様 大

一服で

= 7/

トンプクの

明春一月十一日舉行

ト大會

日(日曜日)午前十時より新リンクに於てスケート大會を贈く事になってゐるので目下從來のリンクで教會競共経練習としてゐるが當日 窓院滿瀬社員會の有志は十七日午 第合院鑑出和六年度に於ける支部 北倉院鑑出和六年度に於ける支部 である。

等生會は大連から片欄氏が來選多 生會は廿六日午後四時中から社員 生會は廿六日午後四時中から社員 謠曲忘年會

本价生島、吉村、星野、見玉▲小袖曾我、伊陵、吴山、汕森、田中、 本小袖曾我、伊藤、矢野、溝江 小池▲綾皷、織田、見坊、中山 本富士太皷、三澤、中井、赤司 本船辨摩、長山、山森、田中、 神淵、吉岡▲高野物狂、片欄、 中門、須山、福島、杵淵

地事忘年會

は (自宅で質行出来る、肺砂膜共他 を(自宅で質行出来る、肺砂膜共他 を存じます。(この療法にて第三期さ云はれた を特効的の力もない、薬物や注射に迷ばる、事 なく、どうぞやすぐへかきでは、1000 なく、どうぞやすぐへがきでは、2000 ない、2000 ない、2000 を持続いる。 ない、2000 を持続いる。 ない、2000 を持続いる。 ない、2000 を持続にて第三期さ云はれた できるのでは、2000 を持たいる。 を持たいる にお悩みの方の

●「スペロイン」の強烈な乗力は喘息

ク美スペロインの驚くべき新能見されるという

苦しい喘息の酸作が切實にラクラ

に直接に作用しますからサシモノ

クとなり暇々と忘れた様になる。

の「スペロイン」は気管支カタルやガ

ンが切れ、咽喉が炎かになり呼吸ショなセキにも的臓に作用してタ

ング な 三 助 角 △ 株 地 上 座 様 地 上 座 極 M L E M L 也 カタログ進星 型共通 所作製車輪三動自下山 地級正目了三条町車區首市以大 4二三一日川復紀18

●コノ度館見した物が照「スペ ロイン」は電影するだけですぐ に吸收せられて副烈な繋力は前辺 に吸収をあれて副烈な繋力は前辺

高等試験合格。機順署高に開東側高等科試験に優秀な成れた開東側高等科試験に優秀な成 脚の都合上期日後の申込は控網で 地方事務所へ申込まれたく名簿印 地方事務所へ申込まれたく名簿印 日正午會費金五十錢で公會堂に応 日正午會費金五十錢で公會堂に応 て職権であこさ、なった出席希望に配 新年互禮會

1は文註御

送料十二銭 振替福岡五三四二番 で送れ 関北されよ。 實物小穀一園 中袋一園 で分膜す、 申込まれよ。 實物小穀一園 中袋一園 で分膜す、 申込まれよ。 實物小穀一園 中袋一園 で分膜すで質に 神博士の研究を大將の實験で有名になつたツヅラフジは 大分縣 高田町

全快された

財部大将の深山で最見し

農図

注射の苦しみから 一日も早く 脱れられよ

高標に御注意を乞ふ。 をび「スペロイン」 藥店にあり

長吉の別田雄三、

全讀者に

電の上捕戯を致し嘗飯の方に粗品を贈ります、排蔵の結集。 野歌者に融運物を差上げます、原織運物は正月八日頃に駅 昭和六年の緊蜒に驚り煙霰者各位の極速を記るために一月

東鷄冠山北堡壘占額配念日

現地衛戍講

的十八日撮す

をする新式照明を開始する等であるが来年は電原職も同様の施設を 完成と近く酸々構の概なく選書の の地段を 近く實現

新式照明

管風で濃かい玄難ら買へない家に 明子供の帽子、オーバ、洋服、勝 場に寄除して出れ無志家がある。 なばいまでは、一般では、一般である。

鐵嶺驛の

新娘子附近の馬賊は何れも同一もに戯説中であるが新選子附近

貧困者に

同情品 倶樂部で

たがその間には種々事情があるら

中日職合は年會は二十日際艦の響 の農中画館の都合で二十二日に盛

サー日午前十時から公主滅農事式 型の品質音定會が際催されるが長 型の品質音に含が際催されるが長 大豆品質查定 長春常年訓練所では十八長春常年訓練所では十八五回修了式な響行もた

學校論堂で第一十八日午後三

▲東郷軍

茂、 横田初段、 が 大將稻葉三段、 須崎

平代に在長新聞關係者を探索して一時高電線株式會社長務支店長鵬山南高電線株式會社長務支店長鵬山

印刷工場焼く

はり顕書の特別無出を開始すると は保留する事になったので二十日 が保留する事になったので二十日 が保留する事になったので二十日

職等二十一期高等科忠試職はまる八 日旅順に原で施行され今頭合格者 名にて來年一月十日入所を命ざら れたが驚順層點よりは顯谷直踵、 れたが驚順層點よりは顯谷直踵、 が表別の四氏

大會を目指して

者に對しては現場に於て直に現品を変付することにしましたし全部問品を贈収し取つ一等より十等に到る無明級を贈訳し取つ一等より十等に到る無明級を贈訳、監談御御側に賦ゆる第一月元氏の名刺交換會場に於て來會の識者に對 リンクの大賑ひ

二級 《運納軍 大將木村三段、副將海 老名三段、榊原二段、早川二段 湘缺蠵卷二段、常田初段、米丸一級 辅缺蠵卷二段、常田初段、小石澤初段、金川一級 佛內一級、稿田一級、井上一級 から社員俱樂部に於て応年會開催。

▲井手参事へ滿鐵商工課員〉

●「スペロイン」は態内に爽快な温暖 ・ で、気持ちが非常によくな

が樂になる。

ロ「スペロイン」はモルヒネやヘロイ

り、心臓が樂々となり安断出来る。

慰察の類ではないからイクラ連続

又はアドレナリンなどの様な

して服用しても人間に害なく心配

-車轉自 -庭家御

辰林省御發表無鑑礼用の空氣銃頭崩

社会一代株池雪乾日朝 元造製 所張出迪電乾日朝 六町島ノ江天奉 所務工機電川横 町田龍市連大

●「スペロイン」は他にない新館見費

ですから繁効が一時的でなく引きなセキの設作が少なくなり窓に起 ●「スペロイン」は百日際、 殿間、 神 な卓効がある。

迷はず今すぐ本部を 委しき説明書は繁に恋附してあり

法法

寿第

一般マツサージ

か変って金

0

9

各

を發揮いたします。 を発揮いたします。 を発揮いたします。 地質別を操け、 リナナ す淡と 化粧のへ



本品の少量をつけておます。 ますと毛穴の中の切りの指アブラ白粉の中の切りに乗る、同時にキメをとうのへ、垢ぬけた美しいお とする脂肪性です。 にし垢ぬけた美しさ にし垢ぬけた美しさ 0

品品

新發賣。 とする脂肪中性です。

> 東京 平 尾 賛 平 商 店



頭 痛 0 127.58 0 C. C.

999

用活丹仁 後時時時時時



した康清健な 層・皮°て し用;作。に 的;腕;細葉の 後³り 朔・騒音つ 且*ぎ 防むを 物。出*吹; 料;白で美で用;子は男だるへ整。を理で肌・

大阪井田京祭堂

たりた生の鑑みである、満州に永 たりた生の鑑みである、満州に永 たりた生の鑑みである、満州に永 た たれめて市中の製造へサラリーマ と たれめて市中の製造へサラリーマ と かに生立つ | 機議した記 | 繁新である

と記者問答

八王國か後に、

端洲へ來たのが松竹さの縁切れて、それが動機で松竹を飛び出て、それが動機で松竹を飛び出て、それが動機で松竹を飛び出

消息は一巻を候家で

中・ エ、そう、五年にもなりませっからの居智で、現在でもこの因いた。 世うか、 側界さ花柳界さは古来 りからの因智で、現在でもこの因い者 果関係は私けません、僕は去年 大連の 大連の 大連の 大連の 大連の ただった。 大連の ただった。 たでった。 にでった。 さの交渉は古くからですか

本 するがとは、後等二人の中語はも 大なるがとは、、 養さ起こされた 大なるがとは、、 養さ起こされた 大なるがとい、 養さなるが必に 大なるがとい、 養さなるが必に 大なるが必に、 後さ起こされた

レへ、オテルから更にオテルへ、 人の瞳を避けて皆様性活からオテ

歌歌した「彼ら彼の女」は、渡滿っとの重確な、背重ひ切れずらて

新らしい明日の中活へのスタート さ潔難し、揚雪した続の受戦者ニー

因替の生活をさらり

過去の短難

切ってい

胡砂荒ぶ滿下の地へ階

生の観客に滿ち

をする謎の緊張楽器行についての となっては氏が松竹を離反して、満洲行。よれりの生活され見て「無憂華」 すさんは、市場へ覧出して留守、以 を連想した、彼氏の愛妻、つや子 さんは、市場へ覧出して留守、以 をする謎の緊張楽器行についての となっている。

遊んでる

記書・清冽へはたゞ漫然さいらつとやった人ですか?それさも何か縁故がありましたかれて大連で特産商をやつたんですか?それさも何た、僕は高等學校時代(三言の夏なかい陽ざし。大嶋な人無、やはらかい陽ざし。大嶋な人氣、やはらかい陽ざし。大嶋な人氣、やはらかい陽ざし。大嶋な人氣、やはらかい陽ざし。大嶋な人だのですが上陸して、深しあくんだのですが上陸して以來何處に潜んでゐましたか?

入院患者めつきり減つた

この頃の大連醫院

無難 立派 立派な

上陸したのが九月十九日東一つた、外來患者は昨年で墜らず一にか?」はな民四百五十位の入院患者があ ゐる、昨年現在

裁判上の違法暴露

0

間際に

控訴審で原判決より重い處刑

檢察官直に非常上告

億萬噸埋藏の

雄湯稽古を開始

味四十名檢舉さる

德島縣特高課の手に

を脱逃して熊邪乾命の終火を撃 元榮監察員書籍店帳敷新台(ご)が。東京十八日發電道】芝居王國松 【徳島十八日餐電道】市内船場町

院の 院の 一下満覧であるが、まなきだに昨年 大世帯が本年はなは一 被の力修は、 マング新年第に粉

社會科學研究團

一大将地・大名称

販質數量を増き口こさにもて落着

くろしがそ

さなった、熊武皇紫鷺野所概報献し、實際大連及び子生師養等に使用してある歌職は値かに九斗に過 際染病患者は總計二百九名で、そ清鏡沿線における十一月中の發生 六十二名、デフテリヤ卅三名、 八名、パラチアス廿六名、 一名、デフテリヤ卅三名、森物忠者は總部一百九名で、そ

第文書出版、不職文書機布とつ、 市内郡部に成って同志を総合と秘 あつた事が特高課で探知し本日送 は十二月七日より十三日までの母 は患者総数は四十二名でデフテリ 中の十四名が最も多い 著郷敷は二千九十二名である。 勝チアス、独和熱は全患者の各三 るこ電天廿六名、振順廿四名が歌た、強紅鶫の發生地を地方別に見

杉轉|| 周年紀念大奉

三割号

一割引・特價品豊富其の他

ハンドバック・袋物

南薩摩に地震

源地は宝久島神派の徹底さ測候所 カ州林、十六四間継續一帯に人間に続する地震あり養護時間午後七時四十 ち地震あり養護時間午後七時四十 ち地震が、十六四間継續した、震 流質品入札

使宝を勝っるさ共に一般市民の関
した映像の脱煙をなら一般大利に対し、要は二日午かなら一般人材に対し、要は二日午が一般である。 一般でから、までの問題を動して、認致品の配列の三分の一般で添いまり市では利益の配列の一般に指するが本年は果服類の三分の一般に指するが本年は果服類がある。 一種を期するさ共に一般市民の関係を 一種を期するされて、一般市民の関係を を関する。 西田氏講演會

けふの瀬日講堂

し機験七十名は一月一 | 古を行つた | 一颗は十月日午前十一 | 日からの総跡げ郷行出し様「アジー薫は十月日 | 古を行った 五千圓に上る近來稲な大販である

めなたの現在の生活につい

西廣場に八階の モダンア 大連市で建築計畫 パ

概像二機ご共に十八日を電がした四機は飲まれた。 ・ コルカ島に不時離水した四機は飲まれたのイタリー飛りを開かれた四機は飲まれた。

伊國遭難機の

無に驚異能のモダンフ 利用が決を確究中であ 現在のま、行ないル 像既であらうさ性臓技手は踊つて 過して管理出来た鳴は西廣場の一 \$ れが最事會の同意を得て市會を通 農業實習所の

空地八百坪か

築技手の手で関語中 牛乳販賣問題

からこれが、

で摩天楼の名に資か

はでであったが、十八日も東北の はでであったが、十八日も東北の になる モロツコ 日直接に第二龍水地たるモロツコ

奉天が第一 染病患者調べ 滿鐵沿線の傳

土地高燥眺望住各室南向日常良間取、八量、六量、六量、二量間取、八量、六量、二量型等程度、濁酸炊事場自己住宅さしての建築自己住宅さしての建築

福盛號へ 電きたい五 **宣**崇 被買上 一切當店で

景色田石 曹店天満屋ビル下 福引券付票 歲末大賣出 御扱ひ致します



定評あ 林洋汀のクリスマスケー デリシャスを風味 アトラクチー フな意匠

田天香氏は十九日夜大連に歸った満鏡淵線巡回線道中の一物園も西 個 煮 折 詰 が 計 ご かい 子 始 清 **鰹節折入** みぞ夏濱 海 三 脳位ョリ ス〇段位ョリ 菓 真 菜 子 子 二個五〇銭ョリ 紙巻煙草 四側五〇段ョリ 甘鹽ぶり 新荒卷 標人三順位 ハム袋入 水水

大炭層發見 有明海沖の島の海底にて 三井鑛業が試掘出願 野藤高麗に - 像萬駅では同職屋を を許可された、同社では同職屋を を許可された、同社では同職屋を 和 で行の内十名は起訴されるものさに四十名な神撃したは横々微紫中

世の交りを届つて細帯の疑地に概 住居は特質能には無まれれが人の 性語は特質能には無まれれが人の

さ明かに不神器院

八ヶ月の製役を言渡したことは結局一ヶ月重き刑を言渡したとになり重大な選供であるといふにある

が出來ない條交があるに指与す控べ歌において未決拘留日數三十日の通繁な心れ

被告人控訴をならたる事件及び被告人の為に控訴を為らたる事件に付ては原判決の刑より重き刑をたものである、師ち被告控訴の場合は刑訴第四百三條において

能定を見たが、本月十五日刑の 執行間際に至り 特螺塊上の失態を發見し、非常上告さなつ算を 忘れ懲役八ケ月を引渡した、秘告は庭に不眠さして上告手続きなこつたが、整郷さなり埋決が不敢した終院祭職において会場際近の部果、未決拘留日数の通が不眠さし疾訴し、この程振願高等規院控訴部において公規際近の部果、未決拘留日数の通が不眠さし疾訴し、この程振願高等規院控訴部において公規際近の部果、未決拘留日数の通が不眠さし疾訴といい。 大連地方決院依察師において長島城院を訴訟において公規際近の部果、未決拘留日数の通りが一般に対いて長島城院より監督八ケ月、未決所領三十日通難い境決が下されたのを設告が、本月十五日刑の執行間際に至り 特螺塊上の失態を發見し、非常上告さなった必能の控訴に難し控訴訟で配帳決より重角を稀したといる螺塊上の失態を發見し、非常上告さなった。

ート風な長屋の一戸、そのかかの 郷子戸越しに光る八叠一間のアバ

あふれてゐる、二人の壁の単は、

邦人の賊 市中荒しの

廿二日から市内一圓

BOOK

昨夜途に御用

職、銀日午後六時より十二時まで ・一日より三十一日まで千日 ・一元 を添して年末大災無防の特別を放 を終して年末大災無防の特別を放 を終して年末大災無防の特別を放

收賄事實は明 水産會社事件判決に 白

池內檢察官即日控訴

日されてゐるが程につき心内極端を 変生重大な影響のあると心。 東上重大な影響のあると心。 ではは、他上の地球は失数であると心。 ではは、他上の地球が使れる形象性 がでいるの地球ならびでいるとでは、 ではない。 ではなない。 ではない。

寫眞說明

「大牟田十九日教電通」三井織梁 では歴が看山桜中の一近島神の島 大炭山を教見せるより看山巻全郎 世 大炭山を教見せるより看山巻全郎 世 大炭山を教見せるより看山巻全郎 世 大炭山を教見せるより看山巻全郎 年末火災豫防 特別警戒 大連消防器員が八 組に分れ

進展せる

心療法

大東京は戦やかで明るい。満洲 地域をよらずにはおかなかった。こり につた 競戦 も 穏いて かるか、 離った こって 四十 男の 彼ら を こで 四十 男の 彼ら と いっぱい は い 九三〇年型・ステップの表現 見た影きつぶりで、恍惚たらしめ 世界を感聴した。また、背後から 地外で感聴した。また、背後から

だしい 一般などのなった。いきくしい 一般などは、いかにもスマートなが、少様のなが、少様のがいますであった。 おいかにもスマートない おいかにもスマートない かにものがいままであ バリ」の黙人のお臀の磁めて蘇嶺れものは、かのレヴェー「モン・ 思ふり」 テップを早めて進むさいふす

に割時代的の進展を招來した。
異の藥効は治療界に於ける洋藥崇拜の迷夢非凡の精力を傾注した胃膓藥タラコンの特非人の神農、超人的の偉材、村井弦齋翁が 胃腸薬タラフンは左の

諸症に著効がある

●胸ふくれ腹はり筋ばり痛み●食慾すすまず又は進みすぎ

ゲップむねやけ酸水を吐き

瓦斯たまり腹鳴り放屁多く

又はしぶり腹

心悪く嘔氣を催し生水出で

或モガが田舎もの、彼に、説明

たりズミカルな感覚は恐ろといわ

むやしい

カフエーのウエートレスも、繋くれが反映してゐる。銀ブラの女はれが反映してゐる。銀ブラの女は

● 其他胃腸障害より起る諸症● 南痛めまひ動悸、睡眠不安・ で腹、腰の痛み・ で腹、腰の痛み・ で腹、腰の痛み・ で腹、腰の痛み・ で腹が、又はしぶり腹・

執

H



滿書堂文房具部 萬中毒のために 類(一般) 一五十十般人 五十 領 他に發来、会利別かり

を以て容易 應用の目的 9 を衰骸防虎の

を(緒刷)



効力を有

阿婁·兒幼·兒乳 院醫井幡 番九五八四語電

纵族与

胃腸を害され

方複

乙部乙口见班

00000

火灰道長町3

シン

.....

服で充分でする

トツカビ

明根フトン専門連携団京を

本語 (本) 本語 (本)

本でかり、 でかり、 をでかり、 でかり、 でかり、 の方ななでかり、 でかり、 の方ななでかり、 でかり、 の方ななでかり、 でかり、 の方ななでかり、 を問いている。 でかり、 の方ななでかり、 を問いている。 でかり、 の方ななでかり、 のったない。 ででかり、 のったない。 でであり、 のったない。 のったない。 でであり、 のったない。 でであり、 のったない。 のったな、 のったない。 のったない。 のったない。 のったない。 のったない。 のったない。 。 のったな、 のったな、 のったな、 のったな、 のったな。 のったな、 のったな、 のったな、 のったな、 のったな、 のったな、 のった。 のったな。 のったな。 のった。 のったな、 のったな、 のった。 。 のった。

三度なほれり

以品

Ŕ

よい薫りのする 贈 答品

本品は普通香水に比し三十倍も として皆様に喜ばれて居ります てい香水ですから真心こめた贈物

恒定 大中小

瓶瓶瓶 二一、五

堂筒井藤安體

過也《*IIII*" 60 0 蜀

今はモダンがみ、スピ

京期の時代的標準に過ぎなかつ 間手さらて遊びに惑溺してる1

て纏った連中の、起さして驚笑

マンが現代の権威だれ、確

(土鸡日) 「警撃の、順實験の、順際の…

戦、徳い電車さ作編 り転售 からしてない道、デコポコ煉瓦の してない道、デコポコ煉瓦の 一下 カメント

Har walled

東京市日本福區省的町三

1444

沙森特

全國各藥店にあり

光烟器。院 井

> 歯器に因る凡ての胃腸肉にし 内異常醱酵(腹部雪鳴)に 常備さして

OLYMPIAN 尼崎市 南 小 ゴ ム 長 歌 戦 靴 靴 靴 靴 竹 武 谷町三丁 川ゴム株式會 目 社